

こども「いきいき」生き物調査 2025 結果報告書



令和7年12月

横浜市環境科学研究所

目次

1	目的	1
2	調査方法	1
3	調査対象とした生き物	2
4	調査結果と考察	2
	(1) 回答状況と種別調査結果	2
	(2) 季節別確認者数の比較について	14
	(3) 確認率の高かった生き物について	15
5	おわりに	16
	参考文献	17
	参考資料	

1 目的

横浜市では、横浜市環境管理計画（生物多様性横浜行動計画を含む）※1において、次世代を担う子どもたちに対するプロモーションの重要性を挙げている。また、生物多様性に関する取組を進めるにあたって、科学的データは欠かせないものであるが、市内全域を対象とした調査は長らく実施されていなかった。

そこで平成 25 年度に、地域の自然や生き物への関心を高めてもらうとともに、生物多様性保全に資する基礎データを取得することを目的として、小学生による市内全域を対象とした生き物調査を開始した。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大を受けて調査実施を見合わせたが、令和 3 年度に再開し、本年（令和 7 年度）は、調査開始 13 年目、12 回目にあたる調査を実施したので結果を報告する。

2 調査方法

市立小学校（義務教育学校前期課程 3 校を含む。以下同じ。）339 校の 5 年生 29,273 人（令和 7 年 5 月 1 日現在。同年 9 月速報値）に調査票を配布し、「家や学校の近く」（＝学区内）で見つかったり、鳴き声を聞いたりの生き物について、季節ごとに○をつけてもらった（図 1）。調査方法や対象種の選定にあたっては、環境教育や生物観察を実践している教職員や教育委員会事務局指導主事からご意見をいただいた。

調査票は、夏休み前の令和 7（2025）年 6 月下旬に教育委員会事務局を通じて各学校へ配布し、夏休み明けの 9 月に回収した。調査票回答期間は 2 か月強であるが、調査の対象期間は令和 6（2024）年 9 月 1 日～令和 7（2025）年 8 月 31 日の 1 年間とした。

調査票配布の際には、他の学年であっても希望があれば調査票を追加配布することを伝えた。



図 1 調査票

※1 生物多様性横浜行動計画（ヨコハマ b プラン）は、平成 23 年 4 月策定。平成 30 年 11 月改定に伴い横浜市環境管理計画に組み込んだ。

3 調査対象とした生き物

今回、調査対象とした生き物は、次の9種類である。同定が比較的容易であるもので、市内の自然環境を指標すると思われるもの、分布に偏りがあると思われるもの、分布域が拡大あるいは縮小傾向にあると思われるものなどを選定した。

ツバメの巣	リス	カブトムシ
コウモリ	ススキ	アオスジアゲハ
ヘビのなかま	スズメ	ホテルのなかま

4 調査結果と考察

(1) 回答状況と種別調査結果

図2に横浜市18区の配置を、図3に回答のあった小学校位置を、表1に調査票回答状況を示す。

小学校339校^{※2}のうち、170校（学校数回答率50%）、10,398人から回答をいただいた。小学5年生による回答は168校、10,283人で、5年生児童数の回答率は35%（10,283人/29,273人）であった。そのほか、3年生（1校：2人）、4年生（1校：39人）、6年生（3校：74人）から回答をいただき、5年生とともに解析に用いた。

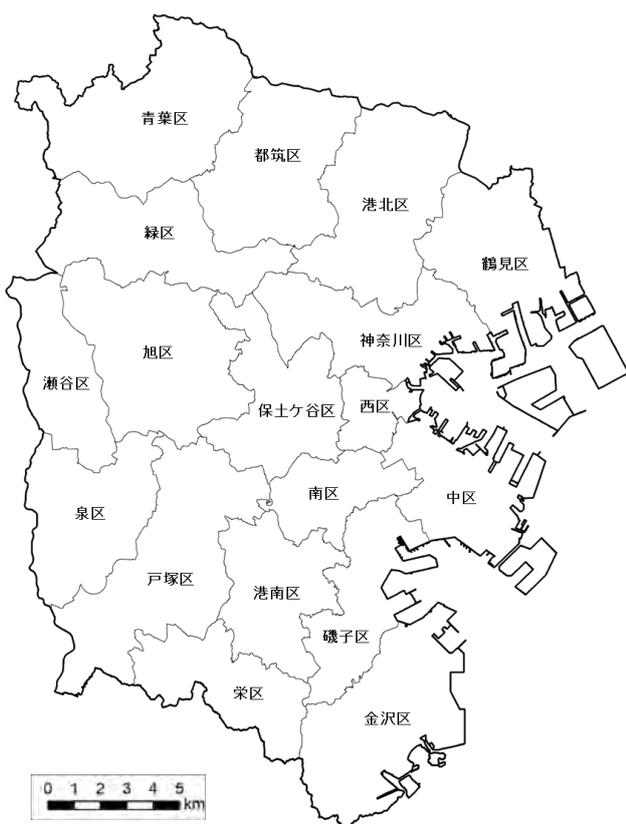


図2 横浜市18区の配置

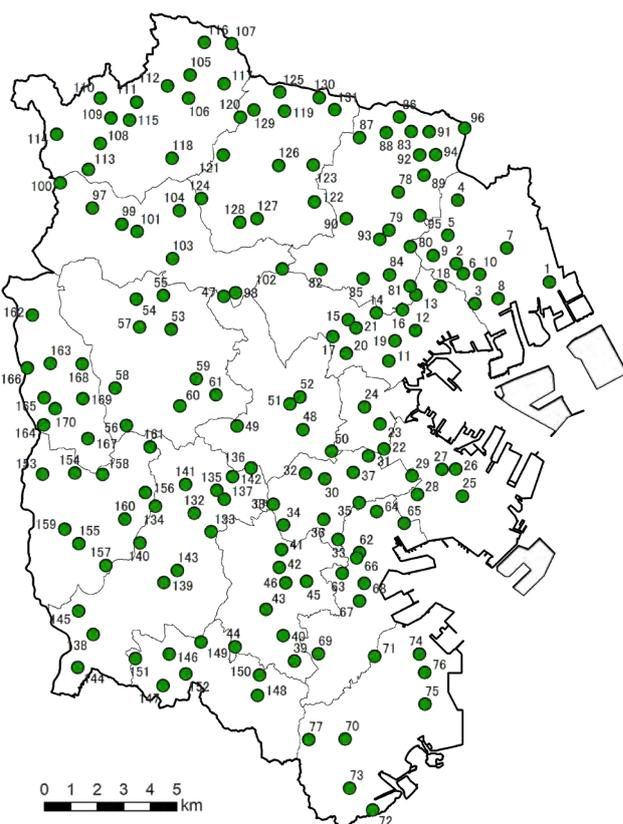


図3 回答のあった小学校位置
(番号は表1に対応)

※2 小学校339校には5年生が在籍していない学校もあるが分母に含めた。

表1 調査票回答状況

No.	区名	小学校名	回答数	No.	区名	小学校名	回答数	No.	区名	小学校名	回答数
1	鶴見	入船	16	53	旭	今宿	20	105	青葉	あざみ野第一	95
2		上寺尾	89	54		川井	52	106		あざみ野第二	99
3		岸谷	53	55		四季の森	14	107		美しが丘東	42
4		駒岡	33	56		善部	66	108		桂	51
5		獅子ヶ谷	95	57		都岡	68	109		鴨志田第一	33
6		寺尾	83	58		東希望が丘	1	110		鴨志田緑	48
7		豊岡	105	59		本宿	88	111		鉄	31
8		生麦	49	60		南本宿	60	112		黒須田	77
9		馬場	93	61		左近山	86	113		田奈	93
10		東台	13	62		山王台	5	114		奈良の丘	46
11	神奈川	青木	115	63	汐見台	112	115	みたけ台	85		
12		浦島	24	64	滝頭	69	116	元石川	2		
13		大口台	56	65	根岸	93	117	山内	105		
14		神橋	86	66	浜	90	118	谷本	22		
15		神大寺	130	67	屏風浦	68	119	牛久保	64		
16		白幡	2	68	森東	40	120	荏田	13		
17		中丸	53	69	洋光台第四	44	121	荏田南	80		
18		西寺尾第二	103	70	釜利谷	39	122	折本	77		
19		二谷	1	71	小田	79	123	勝田	111		
20		三ツ沢	74	72	瀬ヶ崎	43	124	川和	87		
21		南神大寺	33	73	大道	9	125	すみれが丘	36		
22	西	東	28	74	並木第一	53	126	茅ヶ崎	127		
23		戸部	58	75	並木第四	35	127	都田	22		
24		平沼	105	76	並木中央	37	128	都田西	11		
25	中	大鳥	74	77	西金沢学園	69	129	中川西	84		
26		北方	73	78	大菅根	119	130	東山田	58		
27		元街	70	79	大綱	114	131	山田	58		
28		山元	20	80	菊名	125	132	秋葉	130		
29	南	石川	42	81	港北	112	133	柏尾	93		
30		井土ヶ谷	91	82	小机	74	134	上矢部	58		
31		太田	48	83	駒林	26	135	川上北	85		
32		永田	9	84	篠原	5	136	境木	39		
33		藤の木	20	85	篠原西	80	137	品濃	99		
34		別所	93	86	下田	107	138	大正	56		
35		蒔田	48	87	新吉田第二	97	139	戸塚	46		
36		南	66	88	高田東	57	140	鳥が丘	44		
37		南太田	74	89	網島東	87	141	名瀬	10		
38		六つ川西	39	90	新羽	14	142	東品濃	65		
39	港南	港南台第一	7	91	日吉南台第一	77	143	東戸塚	157		
40		港南台第三	29	92	日吉南	104	144	東俣野	34		
41		下永谷	112	93	大豆戸	92	145	横浜深谷台	20		
42		相武山	76	94	箕輪	146	146	飯島	56		
43		野庭すずかけ	27	95	師岡	57	147	笠間	45		
44		日野南	2	96	矢上	62	148	上郷	66		
45	保土ヶ谷	南台	8	97	いぶき野	94	149	小菅ヶ谷	12		
46		吉原	77	98	竹山	23	150	桜井	57		
47		新井	29	99	十日市場	77	151	千秀	36		
48		桜台	81	100	長津田第二	83	152	西本郷	70		
49		藤塚	32	101	新治	9	153	飯田北いちょう	39		
50		富士見台	73	102	東本郷	102	154	いずみ野	56		
51		仏向	84	103	森の台	112	155	伊勢山	51		
52		星川	58	104	山下	75	156	岡津	68		
						157	葛野	43			
						158	新橋	37			
						159	中和田	77			
						160	西が岡	49			
						161	緑園学園	13			
						162	上瀬谷	44			
						163	瀬谷	90			
						164	瀬谷さくら	40			
						165	瀬谷第二	1			
						166	大門	68			
						167	原	106			
						168	二つ橋	58			
						169	三ツ境	106			
						170	南瀬谷	88			
	18区						170校		10,398人		

市内全域や区ごと、学校ごとに、対象の生き物を見たり鳴き声を聞いたりした児童の割合（＝確認率）を算出し、作図による可視化を行った。作図にあたっては、学校ごとの確認率の高低を色の濃淡で示すこととし、GIS ソフト（ArcGIS^{※3}）を用いた Kriging 法により、空間補間を行った。回答は季節ごとに○をつけるものとしたが、集計は季節の区別なく、いずれかの季節に○があれば、その生き物を確認したものとみなした。

市内全域や区ごとの数値比較には、170 校、10,398 人のデータを使用し、学校ごとの数値比較や作図には、回答数が 10 人に満たなかった 13 校を除いた 157 校、10,337 人のデータを使用した。

表 2 に区別確認率の違いを、p.5 以降に生き物別の結果と考察を示す。

なお、「確認率」は、単にその生き物の生息密度を表すものではなく、観察場所へのアクセスのしやすさ、課外授業や環境教育への取組状況などによる生き物への関心度などによって変化するものである。

また、これまで 13 年間 12 回の調査で対象とした生き物のいくつかについては、1980～90 年代に 3 回^{※4}、小・中学生、高校生を対象としたアンケート（聞き取り）による分布調査が行われている（本年はカブトムシ、コウモリ、ヘビのなかま、ホタルのなかまが該当）。当時の調査は市内を約 1km 四方のメッシュで区切り、メッシュごとに対象とする生き物が確認できたか否かを示すもので、今回の結果とは表示方法が異なるが、当時の状況を知る資料として比較を行った。これまで調査対象とした生き物については、巻末の資料 14 に示した。

なお、2020 年は新型コロナウイルス感染拡大を受けて調査を見合わせた。2021 年、2022 年はいくつかの種で、市全体の確認率が 2019 年以前に比べ大きく減少し、コロナ禍による行動自粛が生き物とのふれあいの機会減少につながっている可能性が示唆された。2023 年～2025 年はコロナ前に戻りつつある印象を受けるものの、いずれの年も夏は記録的な猛暑となり、野外における生き物観察には厳しい状態であった。

表 2 区別確認率の違い

区名	回答数	ツバメの巣	リス	カブトムシ	コウモリ	ススキ	アオスジ アゲハ	ヘビ のなかま	スズメ	ホタル のなかま
鶴見	629	65%	28%	53%	36%	63%	74%	30%	95%	21%
神奈川	677	65%	52%	57%	36%	62%	74%	35%	92%	25%
西	191	50%	60%	35%	24%	64%	71%	17%	95%	20%
中	237	68%	67%	64%	38%	70%	85%	42%	95%	27%
南	530	59%	77%	53%	29%	59%	71%	38%	90%	26%
港南	338	67%	87%	54%	38%	67%	75%	29%	91%	33%
保土ヶ谷	357	61%	73%	59%	37%	62%	66%	43%	90%	35%
旭	455	75%	60%	66%	38%	63%	59%	39%	90%	35%
磯子	521	69%	74%	53%	31%	67%	73%	38%	91%	36%
金沢	364	76%	86%	58%	35%	71%	78%	37%	96%	33%
港北	1,555	70%	31%	56%	39%	67%	70%	32%	93%	23%
緑	575	80%	23%	66%	42%	71%	63%	38%	91%	39%
青葉	829	68%	19%	61%	41%	72%	65%	32%	84%	32%
都筑	828	60%	23%	70%	37%	69%	76%	46%	85%	27%
戸塚	936	74%	80%	59%	36%	72%	66%	39%	91%	27%
栄	342	75%	85%	60%	47%	71%	77%	41%	93%	37%
泉	433	74%	75%	67%	43%	65%	64%	40%	93%	32%
瀬谷	601	68%	32%	66%	35%	60%	57%	31%	87%	24%
総計	10,398	69%	51%	59%	37%	67%	69%	36%	91%	29%

※3 ESRI 社製。2013 年は ver.9.1 を、2014 年以降は ver.10.2 を使用。

※4 第 1 回目調査：1984 年 1～10 月 協力児童数 5,000 人超
 第 2 回目調査：1987 年 11 月、1988 年 6 月 協力児童数 13,981 人
 第 3 回目調査：1991 年 6～9 月 協力児童・生徒数 6,763 人

【ツバメの巣】

～今年使われた巣を見つけた時だけ教えてね。～

確認した人： 7,134 人/10,398 人 (69%)

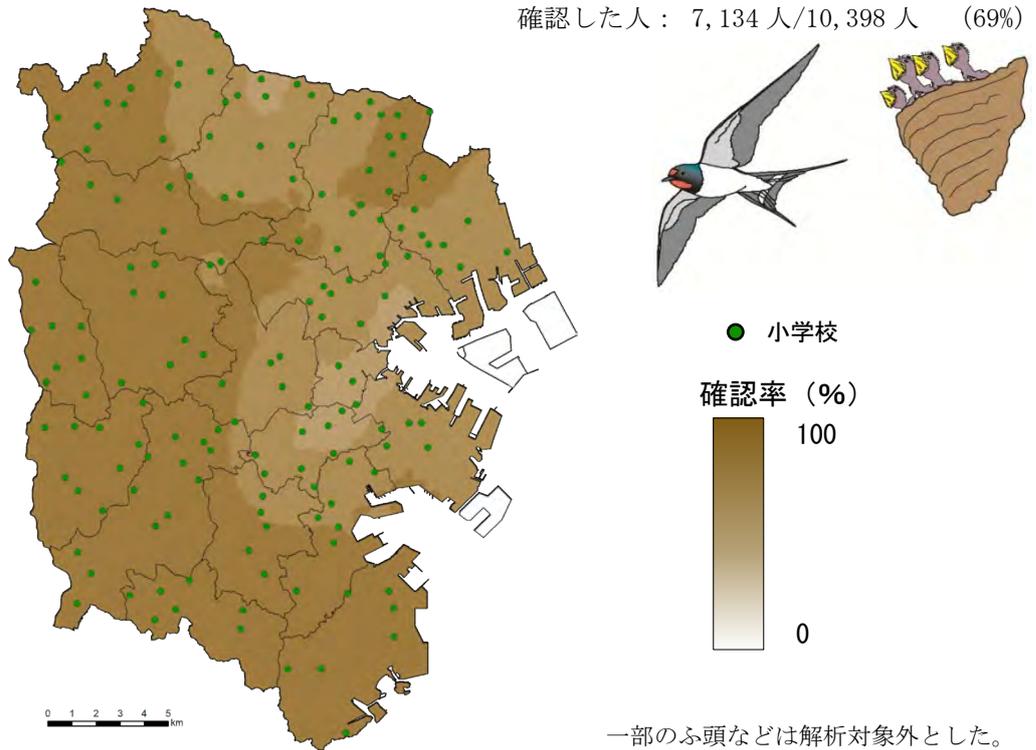


図 4-1-1
生き物別調査結果

【過年度結果】

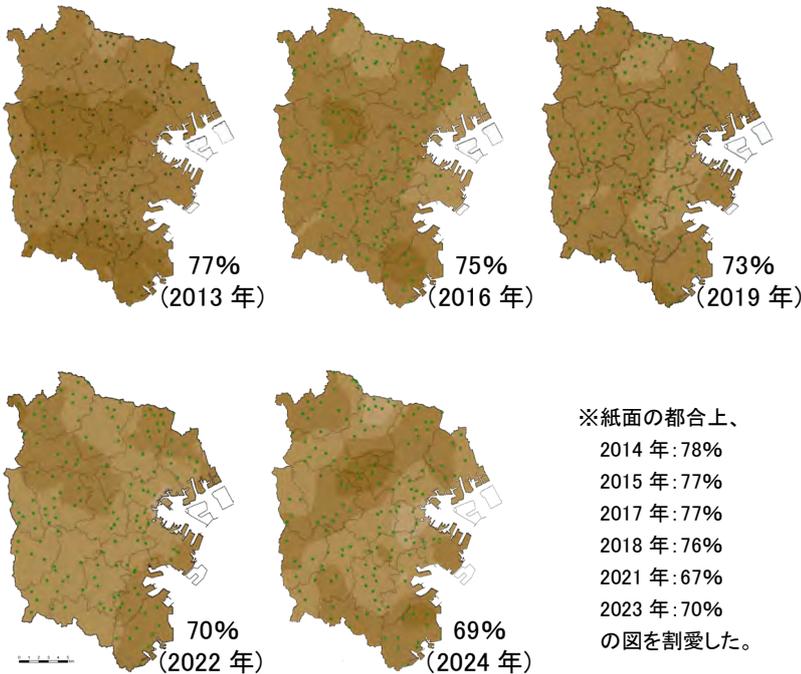


図 4-1-2 過年度調査結果

学校（回答数 10 人以上の 157 校）ごとの確認率は 19% から 100% とばらついた。旭区周辺に確認率が高い地域があること、都筑区周辺に低い地域があることなどは多くの年で共通した特徴であるが、今回は旭区周辺で特に確認率が高いという様子は見られなかった。

市全体の確認率はコロナ禍での行動自粛が影響したと思われる 2021 年 (67%) に大きく減少したが^{※5}、それを除いても 2013 年から 2025 年にかけて減少傾向であると言える（巻末の資料 14 参照）。国内ではいくつかの調査でツバメが減少しているという報告があり^{※6}、今後も継続して調査を行いたい。

※5 2021 年は 2019 年や 2022 年と比較し、統計的 (Z 検定 $p < 0.01$) に有意な差があった (意味のある差があった)。その他の年の有意差の検討は、巻末の資料 14 参照。

※6 例えば、鳥類繁殖分布調査会 (2021) 全国鳥類繁殖分布調査報告日本の鳥の今を描こう 2016-2021 年. 175pp. また、石川県健民運動推進本部では小学 6 年生が調査を行い、ツバメの巣の数は 2022 年度、成鳥の数は 2023 年度が、それぞれ、1972 年度以降、最も少なかったと報告している (2023 年度調査終了時点)。

【リス】 ～今、横浜にいるのは外国からきたタイワンリス。市内の南側に多い？～

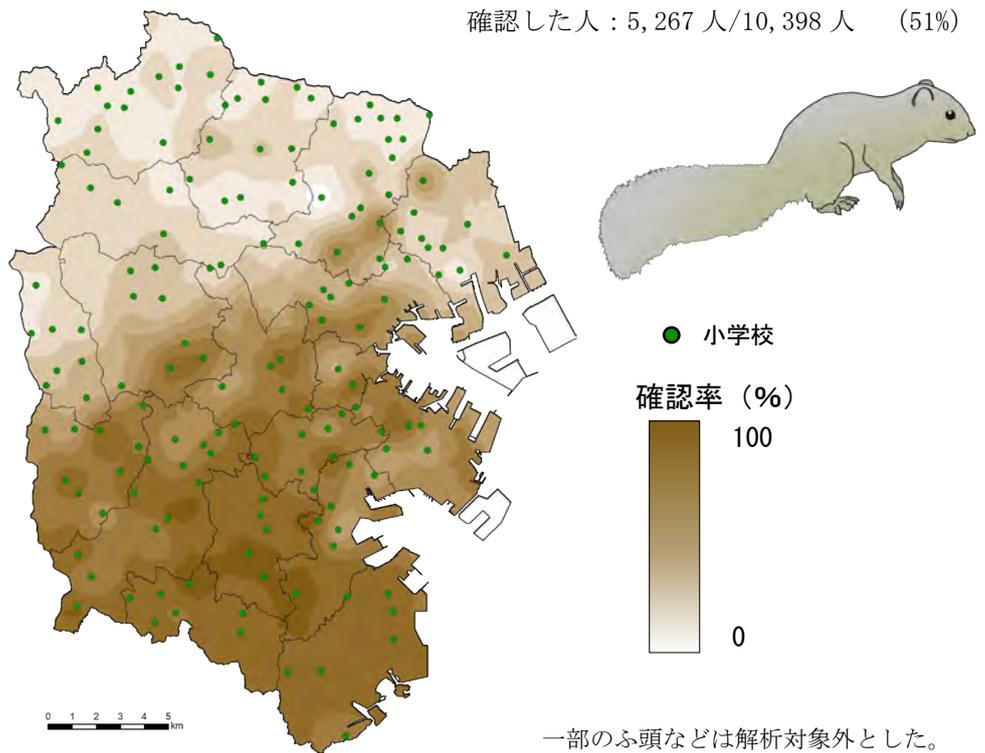


図 4-2-1
生き物別調査結果

【過年度結果】

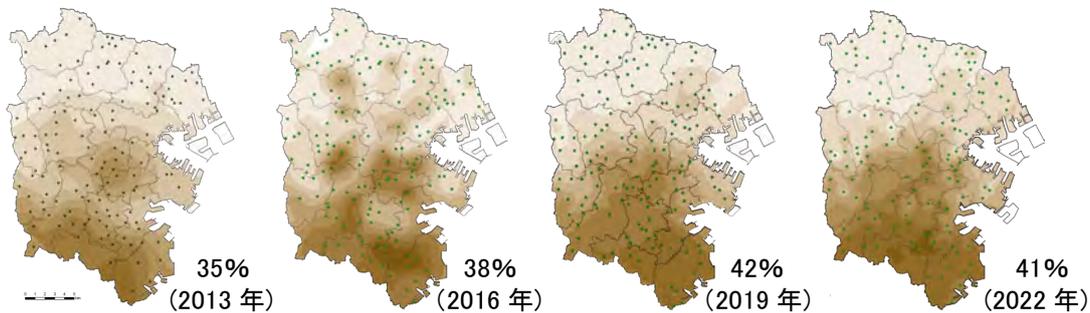


図 4-2-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は0%から100%とばらつき、全体の確認率は51%であった。もともと日本には生息していなかった外来種のクリハラリス（タイワンリス）であり、神奈川県内や横浜市内での生息域は拡大傾向にある^{※7}。今回の結果からは、学校別に加え、18区別の確認率（表2）にも大きな差があり、リスが南部に多く、北部に少ない（いない）状況が読み取れる。

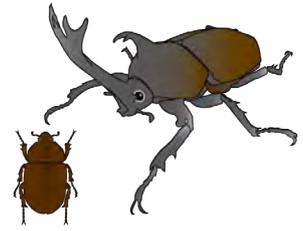
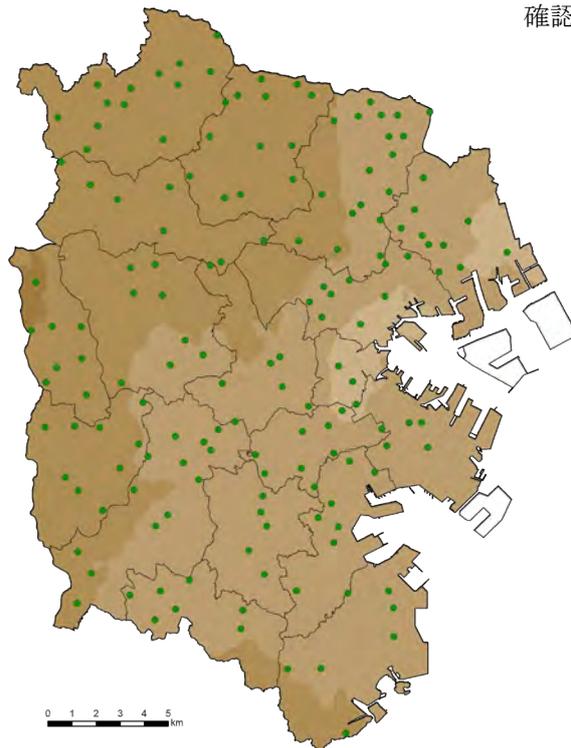
2013年～2019年にかけては市全体の確認率が増加し（35%→38%→42%^{※8}）、生息範囲の拡大や北上などの変化が示唆された。コロナ禍以降の2022年は2019年の結果とほぼ同じであったが（統計的な有意差なし）、今回は再び確認率が大きく増加、特に北東部の神奈川区や港北区付近で生息範囲が拡大、北上したようである。市の北部を西から東へ流れる恩田川や鶴見川などの大きな河川が生息範囲の北上を制限している可能性があるものの（巻末の資料10参照）、今後も確認率の増加とともに範囲の拡大が見込まれる。

※7 例えば、田村典子・宮本麻子（2005）、七里ら（2025）。

※8 2013～2019年、2022～2025年は、統計的（Z検定 $p < 0.01$ ）に有意な差であった（＝確認率が増加した）。

【カブトムシ】 ～メスには角はありません。～

確認した人：6,176人/10,398人 (59%)



● 小学校

確認率 (%)

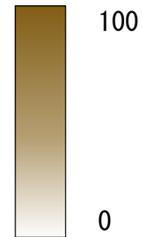


図 4-3-1
生き物別調査結果

一部のふ頭などは解析対象外とした。

【過年度結果】

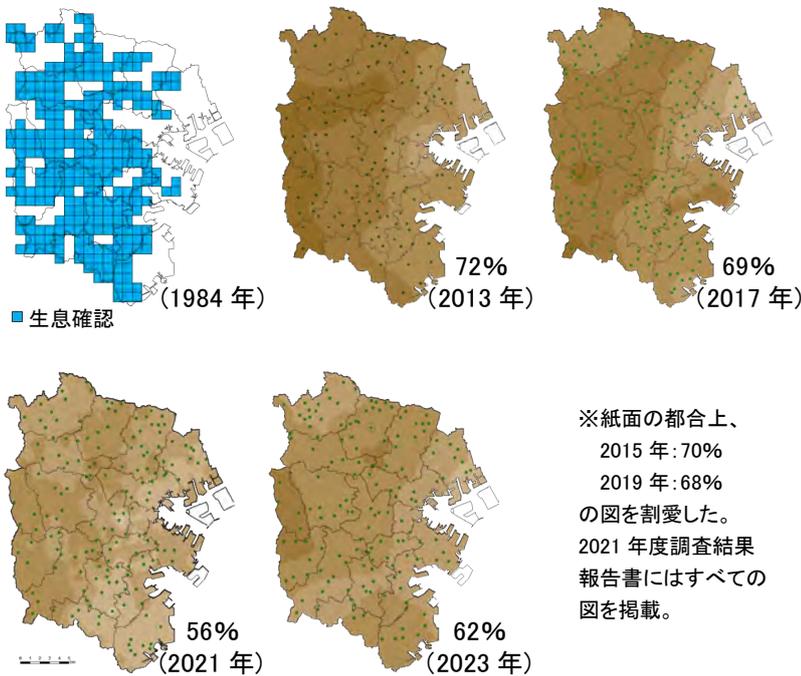


図 4-3-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は 13%から 100%であった。市全体の確認率はコロナ禍による行動自粛が影響したと思われる 2021 年(56%)が最も低く^{※9}、それを除くと 2013 年以降、今回まで徐々に減少している。市西部の確認率が高く、東部の臨海都市部で低い傾向は、これまでと同様であった。

暑い夏には成虫が少ないことが報告されており^{※10}、猛暑であった^{※11}今回は少なくともその影響を受けたと思われる。樹林地では数年前にナラ枯れが流行した。現在は成虫の餌となる樹液を出す木は減少、逆に幼虫の餌となりうる倒木、朽ち木は増加していると思われる。里山の環境は大きく変化しており、今後の変化に注目したい。

※紙面の都合上、
2015 年:70%
2019 年:68%
の図を割愛した。
2021 年度調査結果
報告書にはすべての
図を掲載。

※9 確認率は調査年の多くで、統計的 (Z 検定 $p < 0.01$) に有意な差があった (=確認率が減少した)。資料 14 参照。

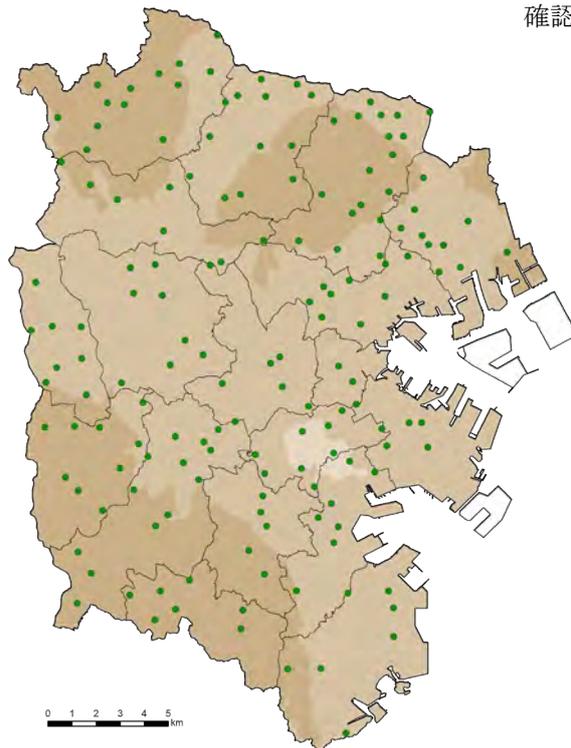
※10 桐谷圭治 (2012) 里地里山の生物指標としてのカブトムシの基準個体群密度の設定と個体群動態. 昆虫 (ニューシリーズ), 15 (4), 232-242.

※11 横浜市環境科学研究所 (2025) 【記者発表資料】今年の夏も記録的猛暑 高温傾向顕著に。

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/kankyo/2025/1002kionkansoku2025.files/0003_20250930.pdf

【コウモリ】 ～夕方、大きな池や川の近くで飛んでいるかも。～

確認した人：3,879人/10,398人 (37%)



● 小学校

確認率 (%)

100

0

図 4-4-1
生き物別調査結果

一部のふ頭などは解析対象外とした。

【過年度結果】

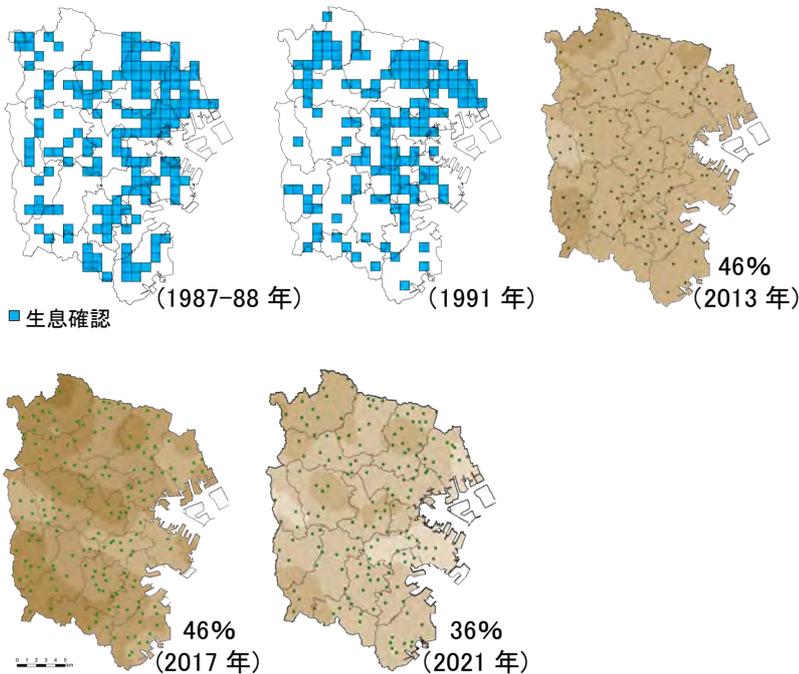


図 4-4-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は13%から71%であった。全体の確認率は、2017年から2021年にかけて10ポイント減少しており、今回は2021年とほぼ変わらなかった。2021年以降に確認率が減少したのは、コロナ禍による行動自粛の影響に加えて、コウモリの生息密度低下の可能性が考えられる。

市内に多いコウモリは、都市部での生活に適応したアブラコウモリと考えられ、市内全域に分布しているものと思われる。1987-88年、1991年に実施した調査では、東部（鶴見川などの河川下流部や臨海部）での確認報告が多かったが、2017年や2021年はむしろ西部の境川・柏尾川流域（泉区・戸塚区付近）、鶴見川上流域（緑区・青葉区）・中流域（港北区）、帷子川流域（旭

区・保土ヶ谷区）に確認率の高い地域が見られた。今回は帷子川流域での確認率が高くなかったが、その他、大きな傾向は変わらないようである。

【ススキ】 ～カヤともよばれるよ。お月見（十五夜）の時にかざったりするね。～

確認した人：6,937人/10,398人 (67%)

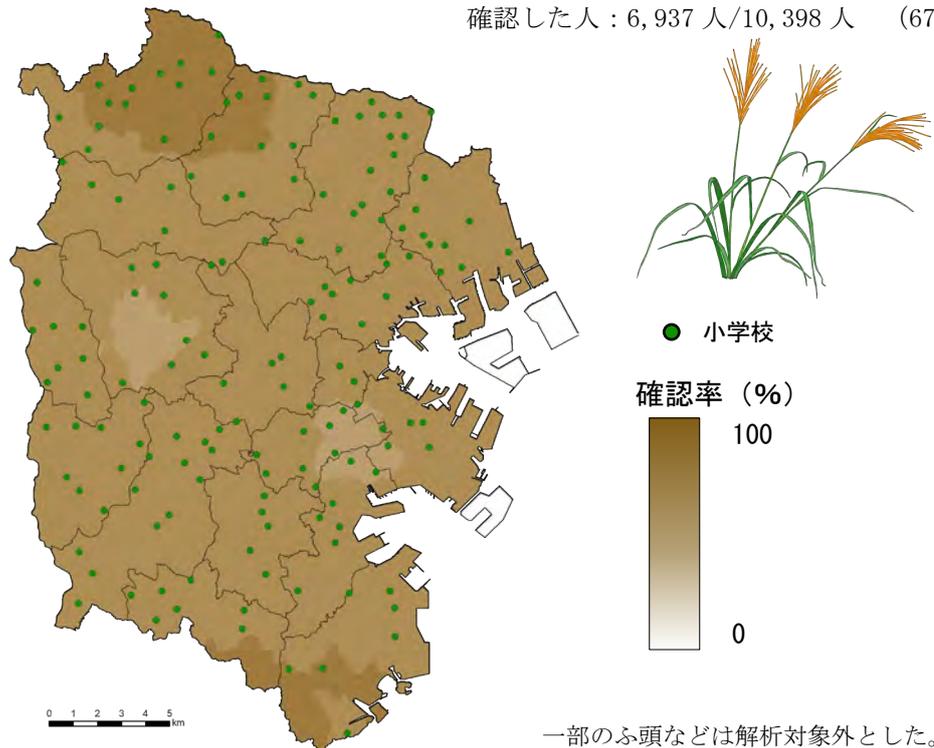


図 4-5-1
生き物別調査結果

一部のふ頭などは解析対象外とした。

【過年度結果】

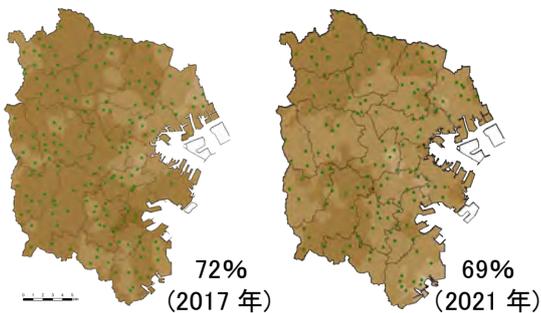


図 4-5-2 過年度調査結果

知名度が高い植物であるが、学校ごとの確認率は 34%から 91%とばらついた。これまで、どちらかと言えば市内西部の確認率が高いようであったが、今回、その傾向は見られなかった。

秋のお月見（十五夜）の際に団子とともに飾る（供える）植物として知られ、秋の七草にも選ばれていることから、古来の文化的行事との関わりをうかがい知ること、あるいは、知名度の高い生き物を入れることによる児童の調査参加意欲向上を目的として調査の対象とした。乾燥した土地に生えるススキに対し、河川敷などやや湿った土地にはオギが生える。両者はよく似ており、調査結果はそれらを合わせたものと考えられる。

ススキは町なかでも、線路沿いや幹線道路の脇、中央分離帯などに見られるが、まとまった草地環境は少なく（巻末の資料 3 参照）、貴重と言える。市全体の確認率は 2017 年から 2025 年の 3 回の調査で徐々に減少しているが今後どのように変化するかが注目される。

【アオスジアゲハ】 ～すばやく飛び回るけど、はねのもようが目立つよ。～

確認した人：7,218人/10,398人 (69%)

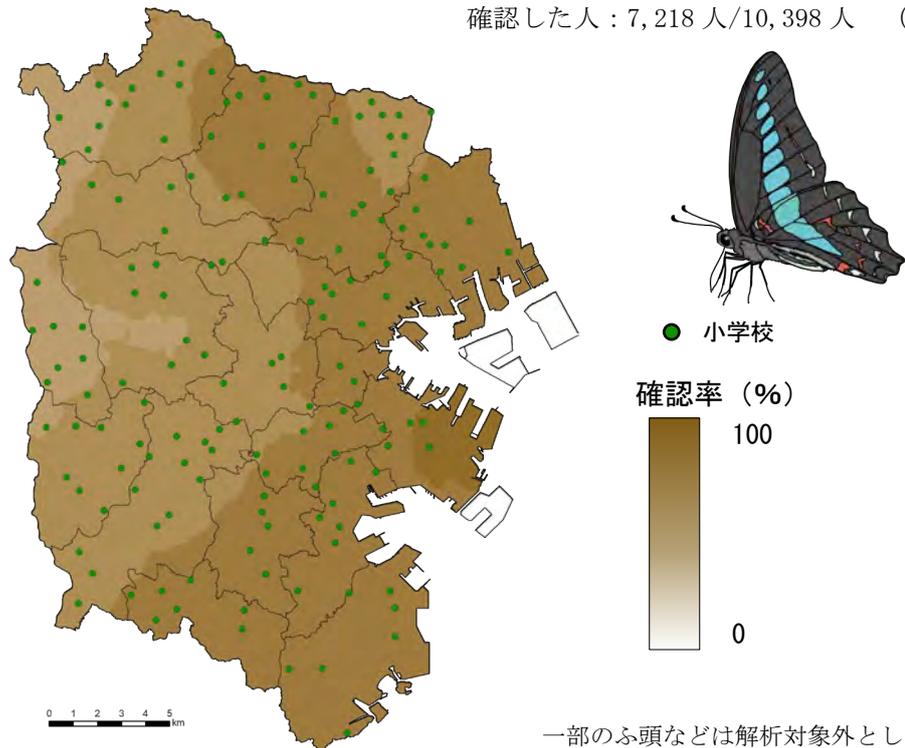


図 4-6-1
生き物別調査結果

【過年度結果】

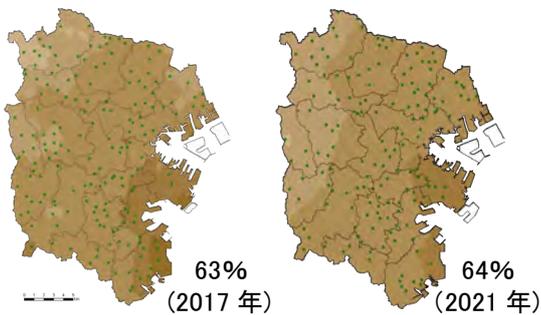


図 4-6-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は 34% から 91% であった。樹木の梢など、高い位置を高速で飛ぶこともあるが、はねの模様が目立つ、大きめのチョウであるため、確認率は比較的高かった。コロナ禍による行動自粛が影響した可能性のある 2021 年を含め、2017 年から 2025 年の 3 回の調査で徐々に確認率が増加している。

東部の臨海都市部で確認率が高かったのは、本種が、町なかに街路樹として植栽されることも多いクスノキやタブノキに産卵するためと考えられる。都市部において

では最も多く見られるチョウの 1 種であり^{*12}、都市部での増加も指摘されている^{*13}。

また、本種は本来、南方系のチョウであり、国内では現在、東北地方より南に分布し、北海道では見られない。市内では全域に見られるが、温暖化の進行などにより、今後、確認率は変化するかもしれない。

*12 七里浩志ら (2016) グランモール公園における鳥類・昆虫類調査結果について. 横浜市環境科学研究所報, 40, 18-22.

*13 吉田宗弘 (2004) チョウ類群集による都市環境評価のこころみ. 環動昆, 15 (3), 179-187.

【へビのなかま】 ～横浜にも毒へびがいるから、気をつけてね。～

確認した人：3,751人/10,398人 (36%)

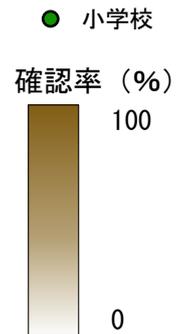
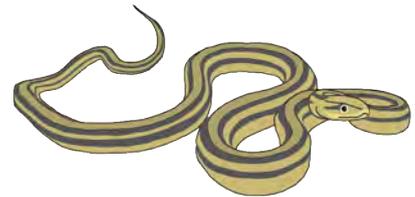
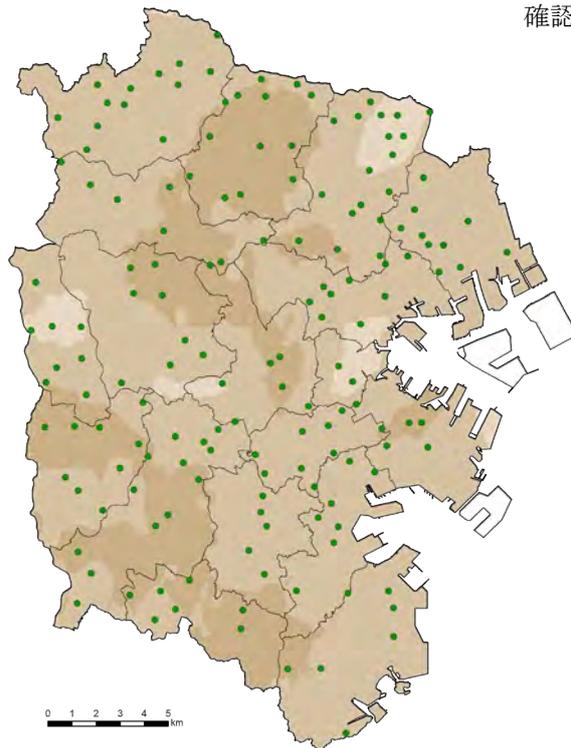


図 4-7-1
生き物別調査結果

一部のふ頭などは解析対象外とした。

【過年度結果】

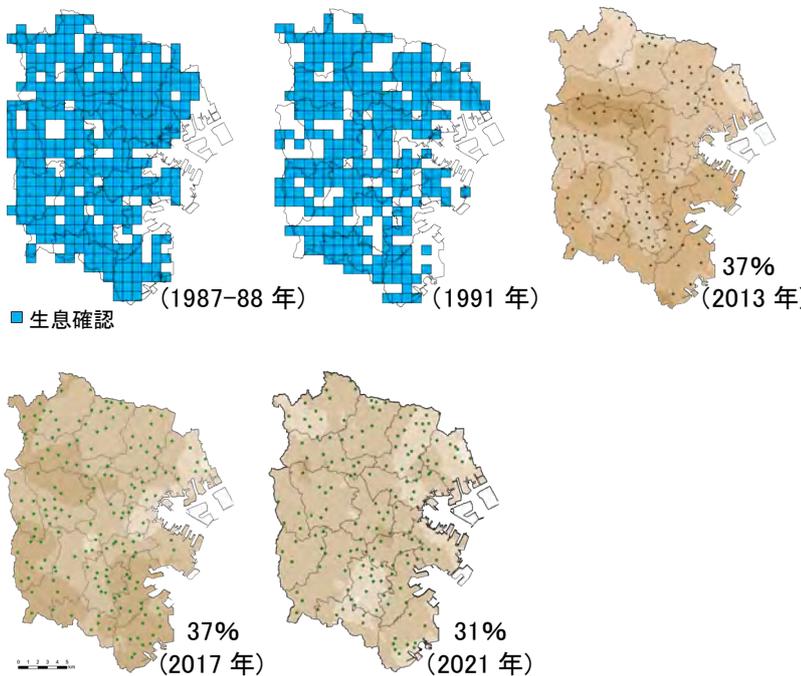


図 4-7-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は 6%から 73%であった。また、全体の確認率はコロナ禍による行動自粛が影響したと思われる 2021 年に 31%と減少したものの、今回は 36%と 2013 年、2017 年と同程度となった。

2013 年、2017 年調査結果は、全体の確認率だけでなく、確認率の高低（色の濃淡）のパターンも類似しており、多摩・三浦丘陵にあたる地域（巻末の資料 1 参照）で確認率が高いこと、全体としては 1980 年代、1990 年代に比べ、児童にとってなじみのうすい生き物となった可能性があることを挙げた。今回の調査結果も、高低のパターンは 2013 年、2017 年に似るが、2021 年同様に色の濃いエリアが無くなりつつ（減りつつ）あるようにも見える。

市内でよく見つかるへびはアオダイショウと考えられるが、水田などの水辺ではヒバカリ、ヤマカガシ（有毒）が見られ、その他、シマへび（右上の絵）、ニホンマムシ（有毒）、ジムグリ、シロマダラ、タカチホへびの 8 種が生息している。水田の減少などによるためか、ヤマカガシなどはなじみの薄いへびとなりつつある。

【スズメ】 ～昔とくらべると少なくなったと言われるけどどうかな？～

確認した人：9,420人/10,398人 (91%)

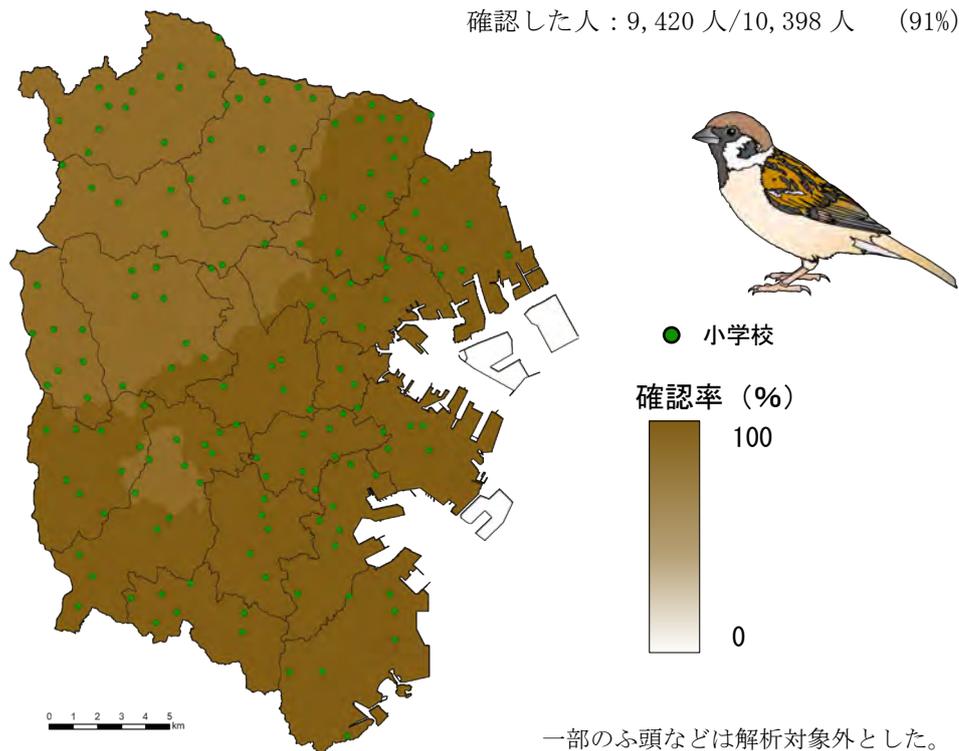


図 4-8-1
生き物別調査結果

【過年度結果】

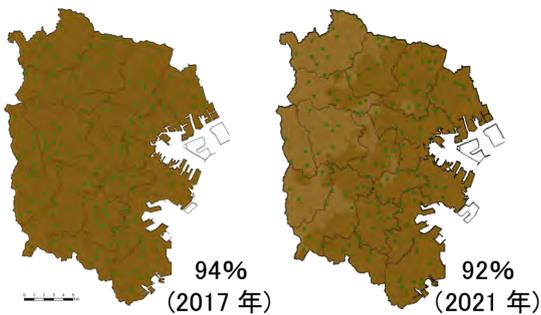


図 4-8-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は66%から100%で、全体の確認率も91%と比較的高めであった。市内では個体数の多い鳥であり、都市部においても公園内の樹木のウロや、ビルのシャッターのすき間、道路標識を支える単管パイプなどで繁殖する姿が確認できる。今回は2021年と同様、市内東部での確認率が高いようで、その傾向は、色の区分を細分割した2017年の結果にも見られた(p.15参照)。

本来、農地などに見られるスズメは全国的に減少傾向にあり^{※14}、2008年頃のスズメの個体数は1990年頃の個体数の20～50%程度に減少したとの推定^{※15}や、都市部では農村部よりスズメの増殖率が低いとの報告^{※16}もある。一方で、東京都では、郊外より都心部の方がスズメの生息密度が高いことが報告されている^{※17}。横浜においても東京都と同様に臨海都市部で増加傾向にあるのかもしれない。今後も、都市化や生活様式の変化によってスズメの個体数が変化することも考えられる。

※14 鳥類繁殖分布調査会(2021) 全国鳥類繁殖分布調査報告日本の鳥の今を描こう 2016-2021年. 175pp.

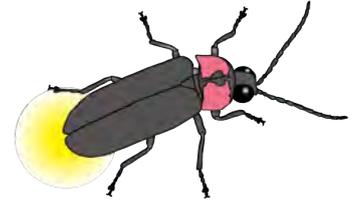
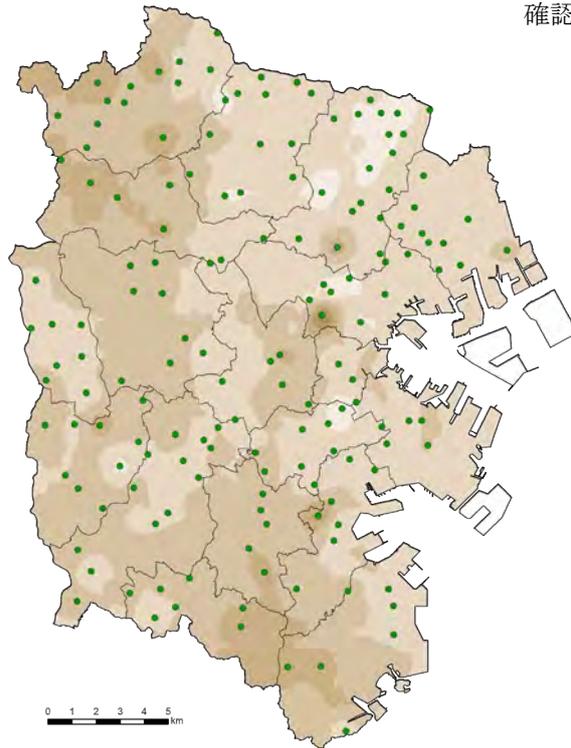
※15 三上修(2009) 日本におけるスズメの個体数減少の実態. 日本鳥学会, 58(2), 161-170.

※16 三上修(2009) スズメはなぜ減少しているのか? 都市部における幼鳥個体数の少なさからの考察. Bird Research, 5, A1-A8.

※17 植田睦之(2021) 都市鳥でもやはり郊外の方が好適? 東京都鳥類繁殖分布調査に基づく鳥の密度分布. バードリサーチニュース 2021年3月, 3【参加型調査】.

【ホタルのなかま】 ～ゲンジボタルやヘイケボタルは夜、飛びながら光るよ。～

確認した人：2,976人/10,398人 (29%)



● 小学校

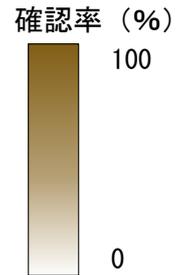


図 4-9-1
生き物別調査結果

一部のふ頭などは解析対象外とした。

【過年度結果】

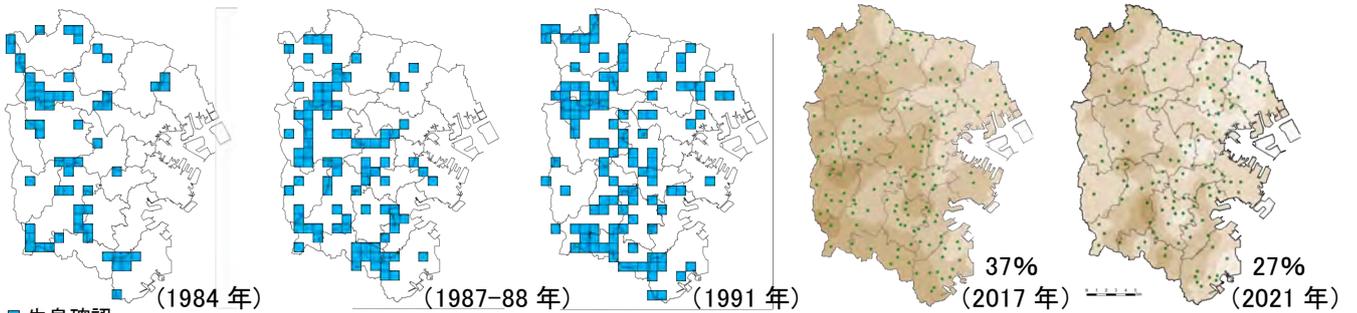


図 4-9-2 過年度調査結果

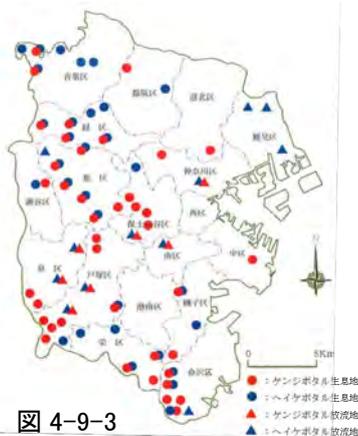


図 4-9-3
横浜のホタルの生息地
(2007年横浜ほたるの会調査)

学校ごとの確認率は6%から74%であった。市内には学校のすぐそばでホタルを観察できるような地域もあり、確認率は地域によって大きくばらついた。確認率は、これまで市内西部で高く、東部の臨海都市部で低い傾向がみられていたが、今回、その傾向は薄まった感がある。確認率の高低（色の濃淡）は、保護活動の有無といった、地域での注目度にも影響を受けていると考えられる。人工的な明かりが少なく、河川源流域、あるいは、水田のような止水域が維持されていることを指標すると考えられ、2007年、横浜ほたるの会調査のホタル生息地情報（図4-9-3）ともおおむね一致する。

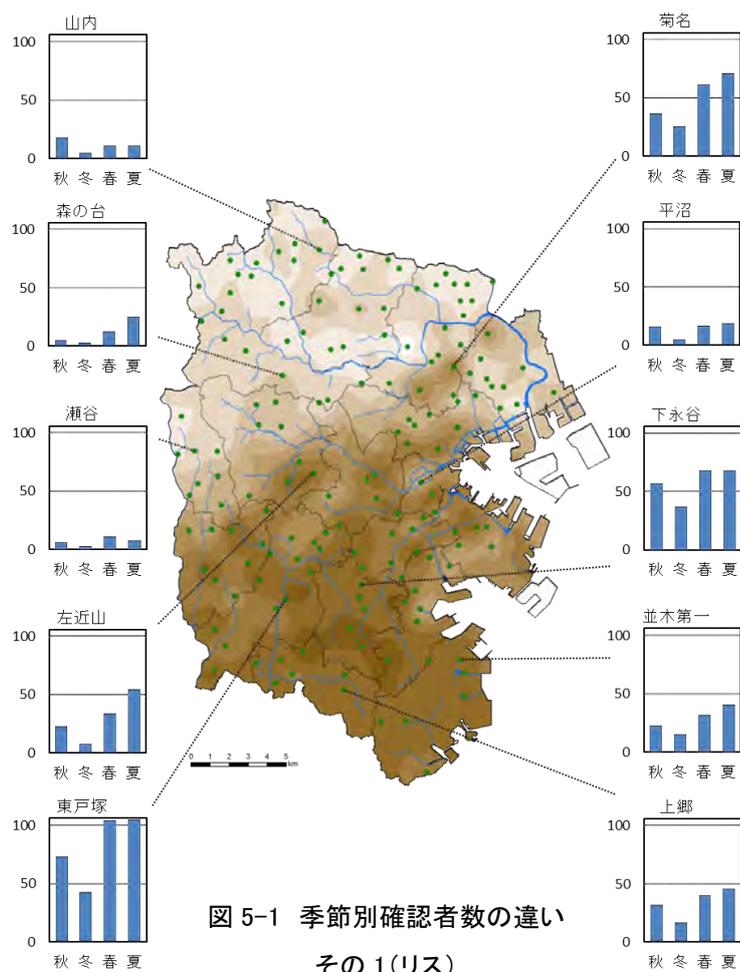
2021年に全体の確認率が10ポイント減少したのはコロナ禍による行動自粛の影響が考えられる。今回は2021年から2ポイント増加しているため、今後の動向が注目される。

(2) 季節別確認者数の比較について

前述のとおり、調査票には生き物を確認した季節を区別して記入することとなっているが、集計は季節の区別なく、いずれかの季節に○があれば、その生き物を確認したものとみなしている。今回、調査対象とした生き物にも、一年中確認できる生き物、特定の季節にしか確認できない生き物などが含まれる。そのうち、一年中確認できる可能性のあるリスについて、いくつかの学校において季節別の集計を行った。

以下に結果と考察を示すが、過年度の結果から、どの生物も概して夏季の確認者数が多い傾向にあることがわかっている。アンケート実施時期（配布～回収）が夏季であることに起因する可能性があり、注意を要する。

【リス】



確認率が概して高い南部の地域と低い北部の地域で、季節別の確認状況の違いを検討するため、いくつかの学校を選定し、季節別確認者数(割合)を比較した。

選定した学校のなかでは、冬に確認者数が少なく、春または夏に最も多くなる学校がほとんどであった。年間を通してのリス確認率が低い北部青葉区の上郷小学校では、母数が小さいながら、唯一、秋に確認した人数が最も多かった。南部では春から夏、北部では秋の確認者数が多い傾向は、これまでリスの季節別確認者数を比較した 2016 年、2022 年の結果検討の際にも言及している。北部地域ではリスを目撃する頻度が低いなか、生息域拡大のために移動分散する個体が秋に多く確認されるのかもしれない。一方で「リスは秋に木の実を食べる」といった一般的なイメージが結果に強く表れた可能性もある。

冬は葉が少なく、リスが見つかりやすい一方、日没が早く、昼行性のリスは夏に比べて早めにねぐら入りしてしまう。現状では、リスのを見つけやすさは南北で大きな差があるが、今後、リスが増加、北上へ生息地を拡大した際には、季節別確認者数も同じ傾向になっていくものと思われる。

表 3 季節別確認者数の違い(リス)

No.	区名	小学校名	確認率	回答数	確認者数	確認した時季(複数回答あり)			
						秋	冬	春	夏
24	西	平沼	42%	105	44	16	5	17	19
41	港南	下永谷	91%	112	102	57	37	68	68
61	旭	左近山	85%	86	73	23	8	34	55
74	金沢	並木第一	94%	53	50	23	15	32	41
80	港北	菊名	82%	125	102	38	27	64	73
103	緑	森の台	32%	112	36	5	3	13	25
117	青葉	山内	33%	105	35	17	5	10	10
143	戸塚	東戸塚	92%	157	144	73	43	104	105
148	栄	上郷	94%	66	62	32	17	40	46
163	瀬谷	瀬谷	24%	90	22	6	3	11	8
合計			66%	1011	670	290	163	393	450

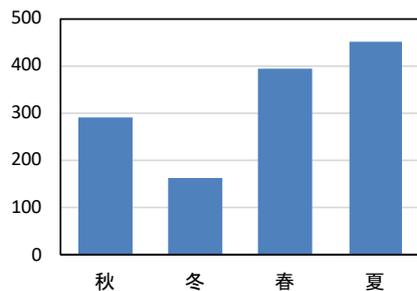


図 5-2 季節別確認者数の違い

その 2(リス)

(3) 確認率の高かった生き物について

確認率の高低は、0%から100%までを10段階(10%刻み)に区切り、色を変えて表現している。しかし、スズメについては、全体の確認率が高く、市内での明瞭な差は見えにくかった。「市内全域において確認率に大きな差はない」と判断するのが妥当とも考えられるが、参考までに70%から100%までを10段階(3%刻み)に細分し、地域間の確認率の高低差をより明瞭に表現した(図6-1)。また、同様に表現した2017年、2021年の結果も併せて示す。

スズメの確認率(確認率細分)は市内東部の臨海都市部で高く、2017年～2025年で大きな変化はないようである。スズメの頁(p.12)で述べたとおり、都市部ではスズメの増殖率が低いという報告がある一方、東京都では郊外より都心部の方がスズメの生息密度が高いことが報告されている。横浜においても東京都と同様に臨海都市部(東部)で生息密度が高く、増加傾向にあるのかもしれない。また、西部では、逆に生息密度の低下が起きているのかもしれない。横浜市が2024年度に実施した陸域生物調査^{*18}では、大岡川流域の3地域において鳥類などの生物調査を行っている。大岡川源流域にあたる氷取沢市民の森(磯子区)と中流域にあたる久良岐公園(磯子区・港南区)、下流域の臨海都市部にあたる横浜公園・山下公園(中区)で鳥類のラインセンサス調査を行ったところ、初夏と冬季を合わせたスズメの確認個体数の割合が高かったのは横浜公園・山下公園で、確認された鳥類のうち、14%を占めた(図6-2)。少なくとも横浜においては、スズメは都市部で(も)多く見られる鳥の一つで、都市の環境に適応した「都市鳥」として、たくましく生きていると言えそうである。

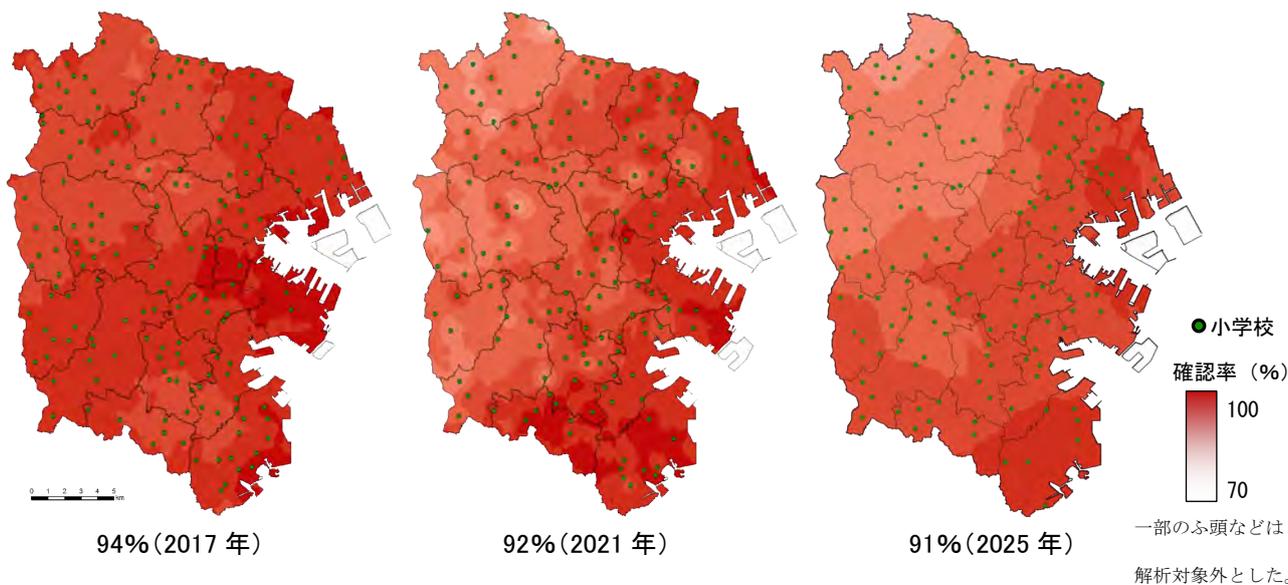


図6-1 スズメ調査結果(確認率細分)

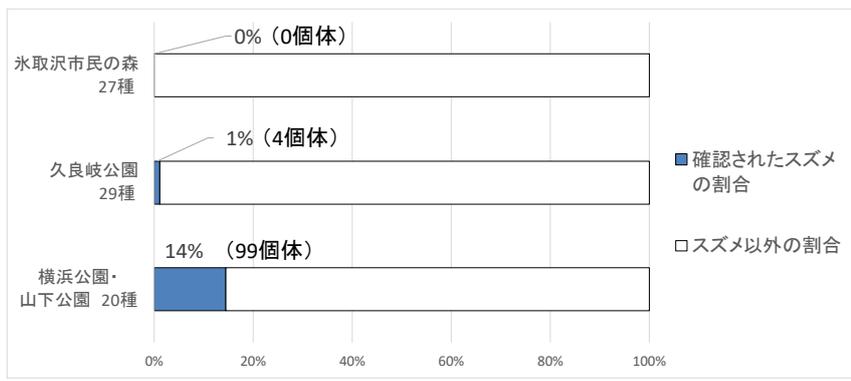


図6-2 市内3地域で実施した鳥類調査でのスズメの個体数割合(2024年度調査)

*18 横浜市環境科学研究所 (2025) 令和6年度陸域生物多様性に関する調査業務委託報告. 180pp.+資料

5 おわりに

本報告で示した「確認率」は、前述のとおり、単にその生き物の生息密度を表すものではなく、観察場所へのアクセスのしやすさ、課外授業や環境教育への取組状況などによる生き物への関心度などによって変化するものである。里山的な環境の有無を調べるのであれば、植生図や土地利用図を見る方法もある。しかし、その図面とそこに棲む生き物の状況、また、その生き物を観察する児童の目を通した今回の調査結果とを比較し、差異を考察することも重要と思われる。

一方で、本調査は、市内広域における生物分布情報を得るのに適した手法の1つでもある。専門家、専門業者による分布調査は、調査時間や範囲が限られ、市内広域を網羅するには多大な労力、時間を要する。誤同定や勘違いなど不特定多数に対するアンケート調査の特性を踏まえながら、本調査を継続し、より多くのデータを蓄積すること、同定精度を向上させていくこと、長期的な視点で解析・考察していくことなどが重要である。

1984～1991年の3回のアンケート（聞き取り）による分布調査は、市内の小・中・高等学校の先生方による「横浜生物調査研究会」のメンバーが中心となって調査方法の検討、結果の取りまとめ、解析を実施してきた。調査開始から40年以上が経過し、緑被率は40.3%（1982年度）から27.8%（2019年度）へ減少するなど、市内の自然環境は大きく変化しており、それにともない児童・生徒が自然環境にかかわる度合いや状況も大きく変化していると考えられる。また、2020年1月以降の新型コロナウイルス感染症の流行は、調査の中止（2020年）のみならず、それ以降の調査結果（生き物の確認率）にも大きく影響を与えたものと思われる。

さらに、生き物の生息状況自体にも変化が生じている。カブトムシは、1984年の調査同様、おおむね市内広域で確認されたが、コウモリは1991年の調査より確認地域が広まっている可能性がある。ツバメやスズメはごくありふれた生き物だったかもしれないが、現在は全国的に減少していると言われている。逆に近年、増加傾向にあるカワセミやハグロトンボ、外来種であるリスやアライグマ、クマゼミなどは、当時は目にする機会が少なく、調査の対象とはなり得なかった。

こども「いきいき」生き物調査と題し、2013年に再開した調査も今回で12回目となり、リスやアオスジアゲハの増加、ツバメやカブトムシの減少など、長期的な視点での解析・考察も可能となってきている。調査対象とする生き物には、市内であればどこでも確認可能な種を含めるなどの配慮を行い、9種類のうち1種類も〇がつけられなかった児童の割合は2021年まで0.6～3.9%で推移してきた。しかし、2022年は対象生物が見つけにくいものばかりであったこともあり、7.8%と最も高い割合となり、その後も2023年（5.1%）、2024年（4.2%）と高めに推移した。対象生物は違うものの、コロナ禍による行動自粛や行動変容の影響が残っていると思われる。今回は、対象生物に見つけやすいスズメが含まれ1.6%と久しぶりに低かったものの、対象生物9種中8種が共通する2017年（0.7%）の2倍以上で、同じく8種が共通する2021年（1.5%）と同程度であった。コロナ禍前後で差が生じている可能性があり、今後も注視したい。

今回を含め、これまでにいくつかの生き物、学校について、季節別確認者数を集計したが、現在の調査方法（アンケート調査実施時期や設問方法など）では、季節別の比較は難しい可能性が示唆されている。短期的な視点で季節別の比較を行うには注意を要する。そのような結果となった背景を踏まえ、他のデータとの突き合わせを行いながら、長期的な視点で解析することにより、見えてくる傾向もあると考えられる。

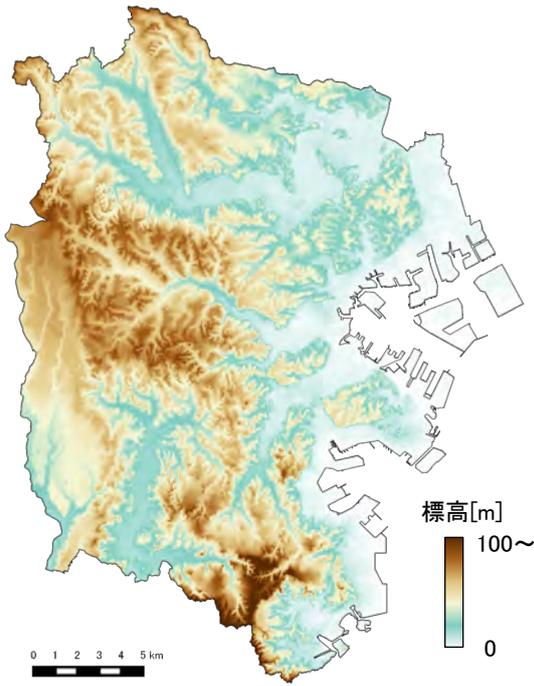
最後に、調査方法や対象種の選定にあたっては、環境教育や生き物観察に造詣の深い先生方や指導主事の方からご意見をいただいた。そのなかには、過年度に横浜生物調査研究会のメンバーとして活躍された先生方も含まれており、大変有意義なご意見をいただいた。本調査にご協力いただいた各学校の先生方、児童のみなさん、ご意見などいただいた方々に深く感謝するとともに、本取組や調査結果を積極的に活用し、生物多様性の主流化を推進していただけるようお願いする次第である。

参考文献

- 1) 鳥類繁殖分布調査会 (2021) 全国鳥類繁殖分布調査報告日本の鳥の今を描こう 2016-2021 年. 175pp.
<https://bird-atlas.jp/news/bbs2016-21.pdf>
- 2) 石川県健民運動推進本部 (2025) ふるさとのツバメ総調査. (2025 年 11 月閲覧)
<https://www.pref.ishikawa.jp/seikatu/kouryu/02-2tsubame.html>
- 3) 田村典子・宮本麻子 (2005) 神奈川県におけるタイワンリスの分布拡大の現状と拡大防止対策について. 神奈川自然誌資料, 26, 57-60.
- 4) 七里浩志・中里亜利咲・松岡良樹 (2025) 横浜市内 4 地域におけるルートセンサス法を用いたクリハラリス個体数調査. 環境科学研究所報, 49, 18-22.
- 5) 桐谷圭治 (2012) 里地里山の生物指標としてのカブトムシの基準個体群密度の設定と個体群動態. 昆虫ニューシリーズ), 15 (4), 232-242.
- 6) 横浜市環境科学研究所 (2025) 【記者発表資料】今年の夏も記録的猛暑 高温傾向顕著に ～7～8月の気温観測結果～. (2025 年 11 月閲覧)
https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/kankyo/2025/1002kionkansoku2025.files/0003_20250930.pdf
- 7) 七里浩志ら (2016) グランモール公園における鳥類・昆虫類調査結果について. 横浜市環境科学研究所報, 40, 18-22.
- 8) 吉田宗弘 (2004) チョウ類群集による都市環境評価のころみ. 環動昆, 15 (3), 179-187.
- 9) 三上修 (2009) 日本におけるスズメの個体数減少の実態. 日本鳥学会誌, 58 (2), 161-170.
- 10) 三上修 (2009) スズメはなぜ減少しているのか? 都市部における幼鳥個体数の少なさからの考察. Bird Reseach, 5, A1-A8.
- 11) 植田睦之 (2021) 都市鳥でもやはり郊外の方が好適? 東京都鳥類繁殖分布調査に基づく鳥の密度分布. バードリサーチニュース 2021 年 3 月, 3 【参加型調査】.
<https://db3.bird-research.jp/news/202103-no3/>
- 12) 横浜市環境科学研究所 (2025) 令和 6 年度陸域生物多様性に関する調査業務委託報告. 180pp.+資料
- 13) 横浜市公害対策局 (1986) 横浜の川と海の生物 (第 4 報). 公害資料, 126, 352pp.
- 14) 横浜市公害対策局 (1989) 横浜の川と海の生物 (第 5 報). 公害資料, 140, 392pp.
- 15) 横浜市環境保全局 (1992) 横浜の川と海の生物 (第 6 報). 環境保全資料, 161, 458pp.
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/naiyou/tayosei/ikiiki.html>
- 16) 横浜市環境科学研究所 (2013) こども「いきいき」生き物調査 2013 結果報告書. 14pp+資料.
- 17) 横浜市環境科学研究所 (2014) こども「いきいき」生き物調査 2014 結果報告書. 22pp+資料.
- 18) 横浜市環境科学研究所 (2015) こども「いきいき」生き物調査 2015 結果報告書. 21pp+資料.
- 19) 横浜市環境科学研究所 (2016) こども「いきいき」生き物調査 2016 結果報告書. 19pp+資料.
- 20) 横浜市環境科学研究所 (2017) こども「いきいき」生き物調査 2017 結果報告書. 17pp+資料.
- 21) 横浜市環境科学研究所 (2018) こども「いきいき」生き物調査 2018 結果報告書. 18pp+資料.
- 22) 横浜市環境科学研究所 (2019) こども「いきいき」生き物調査 2019 結果報告書. 17pp+資料.
- 23) 横浜市環境科学研究所 (2021) こども「いきいき」生き物調査 2021 結果報告書. 18pp+資料.
- 24) 横浜市環境科学研究所 (2022) こども「いきいき」生き物調査 2022 結果報告書. 18pp+資料.
- 25) 横浜市環境科学研究所 (2023) こども「いきいき」生き物調査 2023 結果報告書. 18pp+資料.

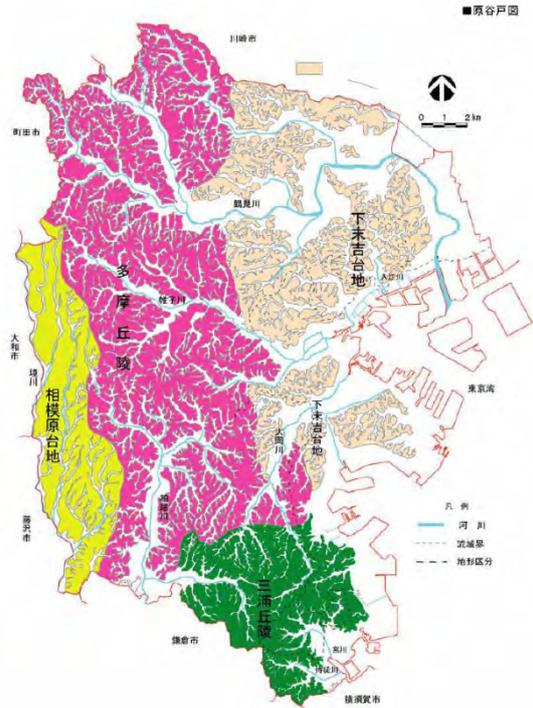
- 26) 横浜市環境科学研究所 (2024) こども「いきいき」生き物調査 2024 結果報告書. 18pp+資料.
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/naiyou/tayosei/ikiiki.html>
- 27) 横浜市環境科学研究所 (2002) 横浜型エコシティ研究報告「花鳥風月のまちづくり」. 環境研資料, 146, 122pp.
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/shiryo/sonotahoukokusyo/pub0146.html>
- 28) 横浜市 (2019) 令和元年度 緑被分布図. 横浜市第 11 次緑地環境診断調査 (令和元年度).
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/chosa/ryokuhi.html>
- 29) 横浜市みどり環境局戦略企画課 (2024) 横浜みどりアップ計画[2024-2028]. 68pp.
https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/midori_up/midori2024.html
- 30) 横浜市建築局企画部都市計画課 (2023) 横浜市土地利用のあらまし 令和元・2 年度 横浜市都市計画基礎調査 (土地利用現況・建物現況). 18pp.
<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/kenchiku/toshikeikaku/yoko/sankou/kisocho02.html>

参考資料



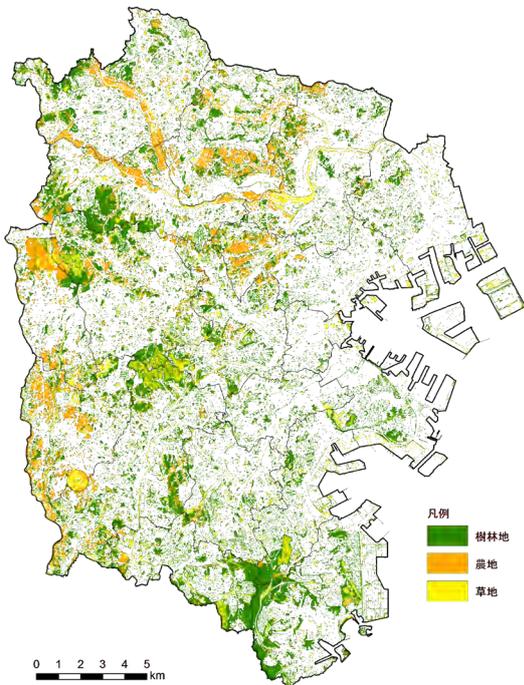
資料 1 横浜の標高

(国土地理院 基盤地図情報数値標高
モデルから環境科学研究所が作成)



資料 2 横浜の地形

(横浜型エコシティ研究報告書 花鳥風月のまちづくり
横浜市環境科学研究所,2002 年より)



資料 3 令和元年度 緑被分布図

(横浜市第 11 次緑地環境診断
調査(令和元年度)より作成)

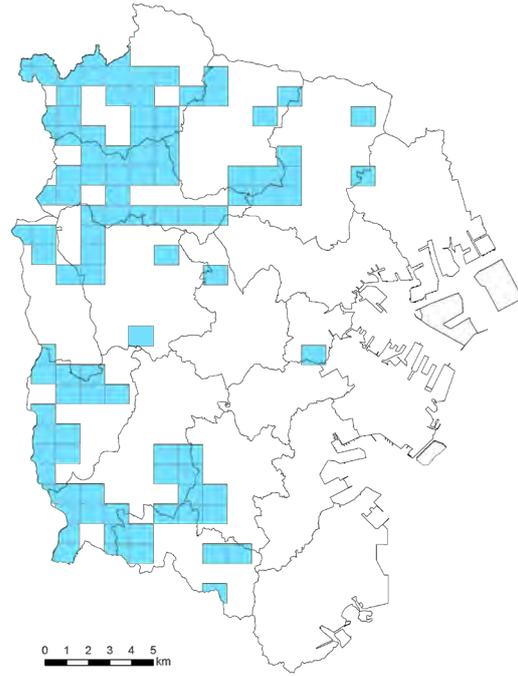


資料 4 緑の 10 大拠点

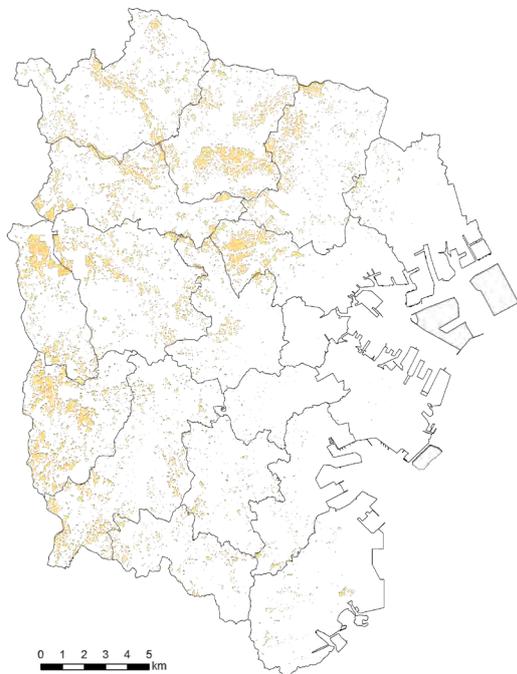
(横浜みどりアップ計画[2024-2028],
横浜市みどり環境局,2024 年より)



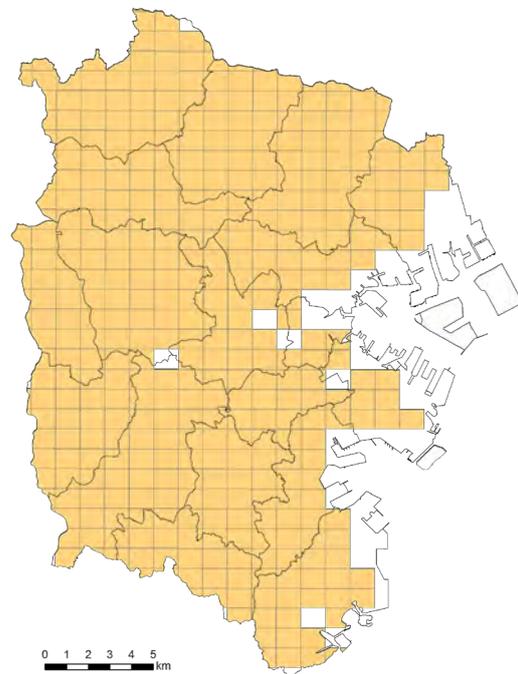
資料 5 横浜市内における水田の分布
(建築局都市計画基礎調査データ(H20)を基に作成)



資料 6 横浜市内における水田の分布(メッシュ単位)
水田のある地域を3次メッシュ(およそ1km四方)単位で示した。
(建築局都市計画基礎調査データ(H20)を基に作成)



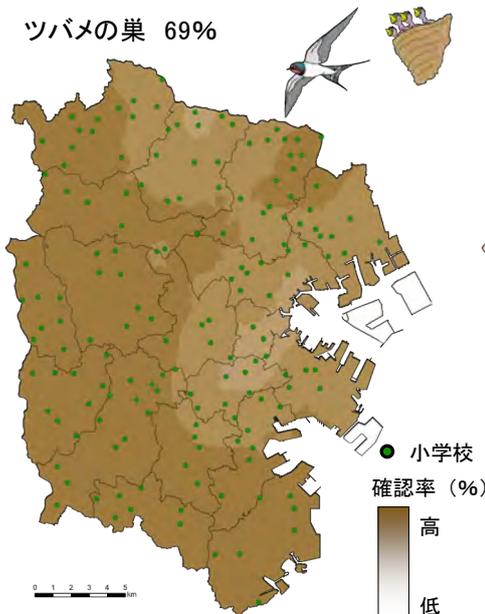
資料 7 横浜市内における畑の分布
(建築局都市計画基礎調査データ(H20)を基に作成)



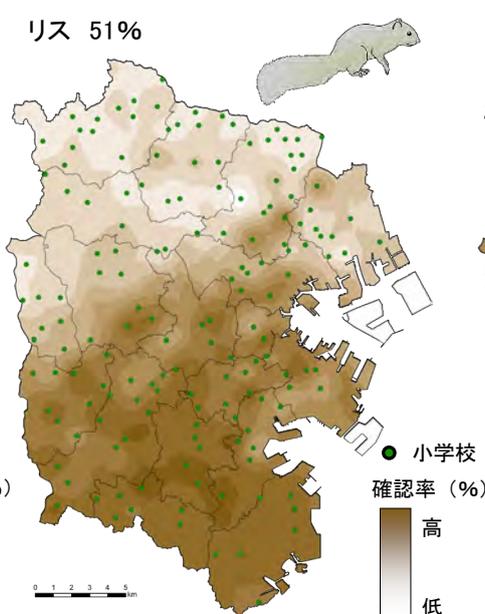
資料 8 横浜市内における畑の分布(メッシュ単位)
畑のある地域を3次メッシュ(およそ1km四方)単位で示した。
(建築局都市計画基礎調査データ(H20)を基に作成)

資料9 こども「いきいき」生き物調査 2025 調査結果(河川なし)

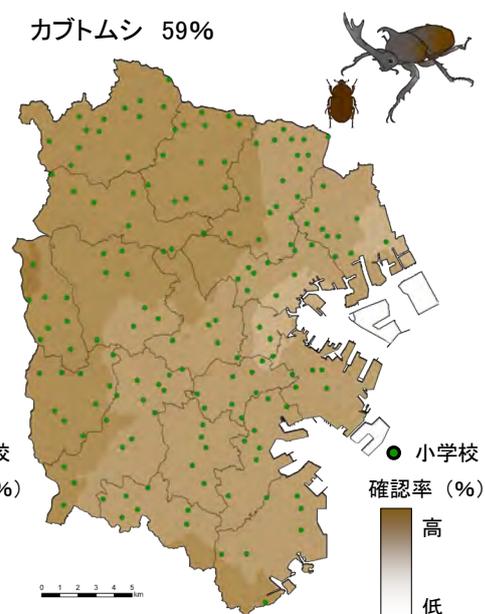
ツバメの巣 69%



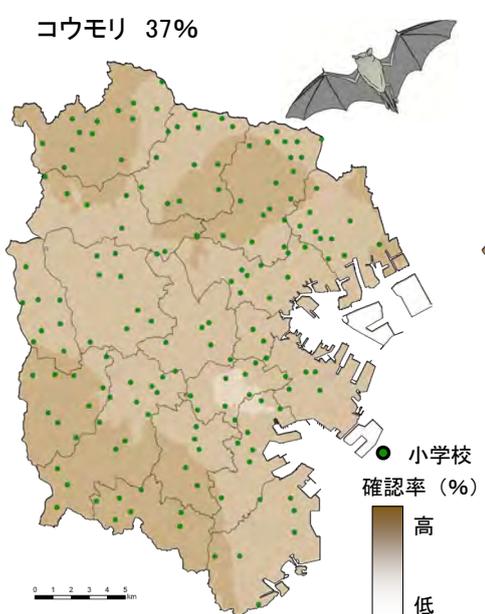
リス 51%



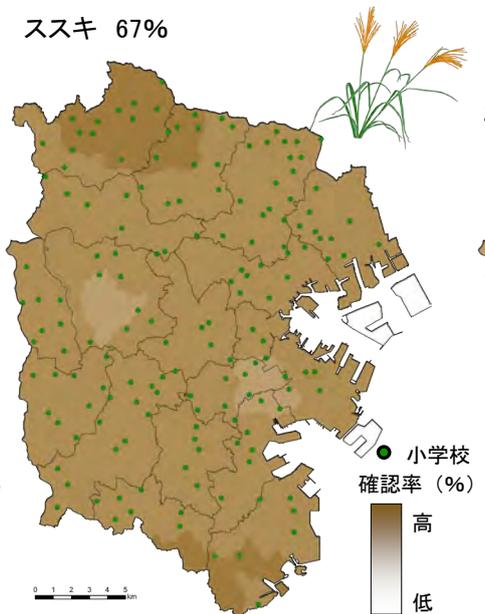
カブトムシ 59%



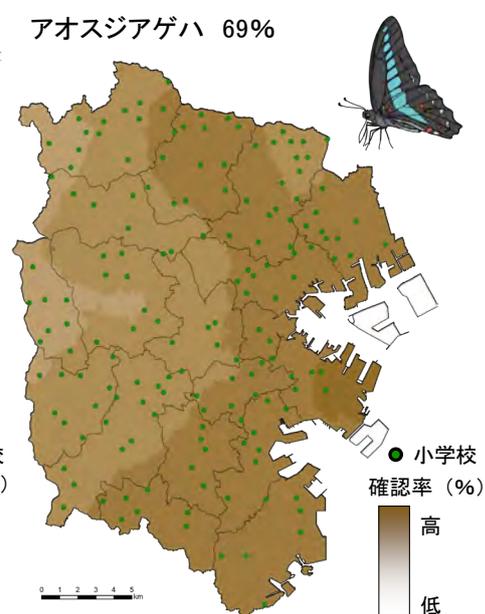
コウモリ 37%



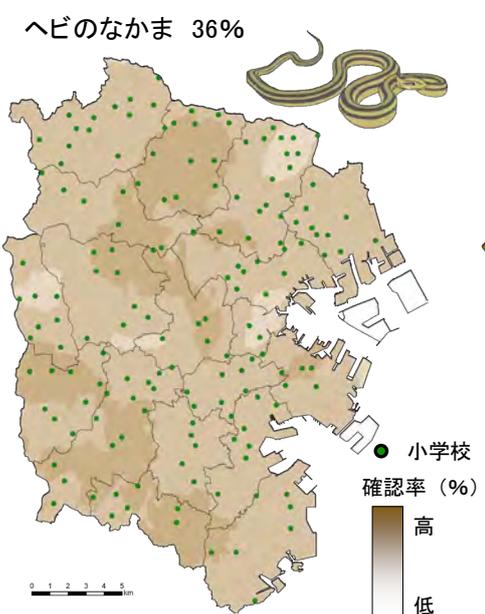
ススキ 67%



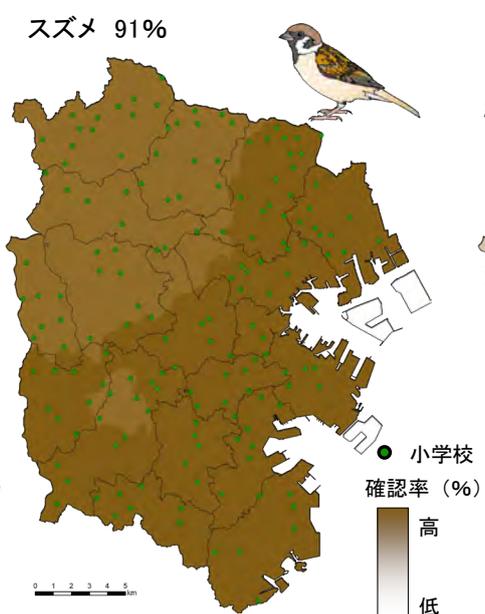
アオスジアゲハ 69%



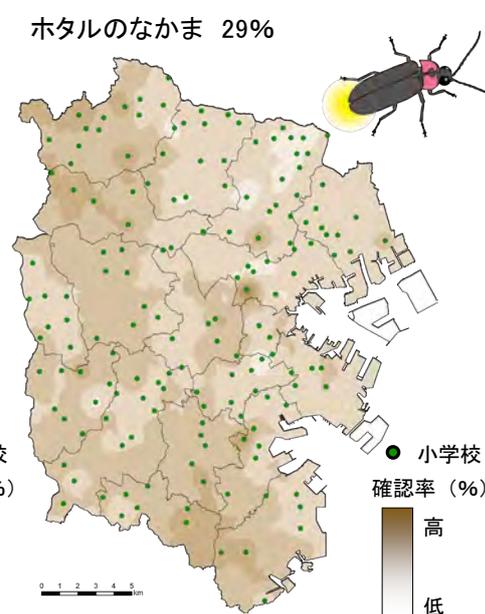
ヘビのなかま 36%



スズメ 91%



ホタルのなかま 29%



注)色の濃淡は、小学校ごとの確認率をもとに統計的に計算、作図したものです。一部のふ頭などは解析対象外としました。

教えて!
あなたが見つけた生き物たち

こども「いきいき」生き物調査 2025



学校名: _____ 小学校 _____ 年 組 _____

この1年間(去年の9月1日~今年の8月31日)に、家や学校の近くで
どんな生き物を発見しましたか? 見つけたもの全部に○をつけてみよう!

ツバメの巣

今年使われた巣
を見つけた時だけ
教えてね。

秋 冬 春 夏

リス

今、横浜にいるのは
外国からきた
タイフンリス。
市内の南側に多い?

秋 冬 春 夏

カブトムシ

メスには
角はありません。

秋 冬 春 夏

コウモリ

夕方、大きな池や川
の近くで飛んでいる
かも。

秋 冬 春 夏

ススキ

カヤともよばれるよ。
お月見(十五夜)の時
にかざったりするね。

秋 冬 春 夏

アオスジアゲハ

すばやく飛び回るけど
はねのもようが
目立つよ。

秋 冬 春 夏

ヘビのなかま

横浜にも毒ヘビが
いるから、気をつ
けてね。

秋 冬 春 夏

スズメ

昔とくらべると
少なくなったと言われ
るけどどうかな?

秋 冬 春 夏

ホタルのなかま

ゲンジボタルや
ヘイケボタルは夜、
飛びながら光るよ。

秋 冬 春 夏



みんなはいくつつけたかな?

家や学校がある場所によって、見つかる生き物の種類は、ちがうはず!

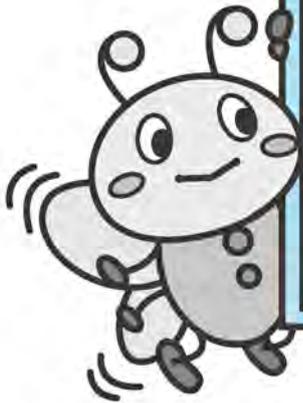
まわりの友だちは、いくつつけたかな?

見つからなくても大丈夫! 見つからないのも大事な調査結果です。

教えて！ あなたが見つけた生き物たち

こども「いきいき」生き物調査 2025

横浜市内でも、場所によってすんでいる生き物はちがいます。また、同じ場所でも今と昔とでは見られる生き物が変わってしまっていることもあります。そこで、どのような生き物がどのような場所にいるのか、みなさん1人ひとりが「生き物調査員」になって調査して、その結果を教えてください。集まった結果を使って、生き物地図を作ります。



◆調査の方法

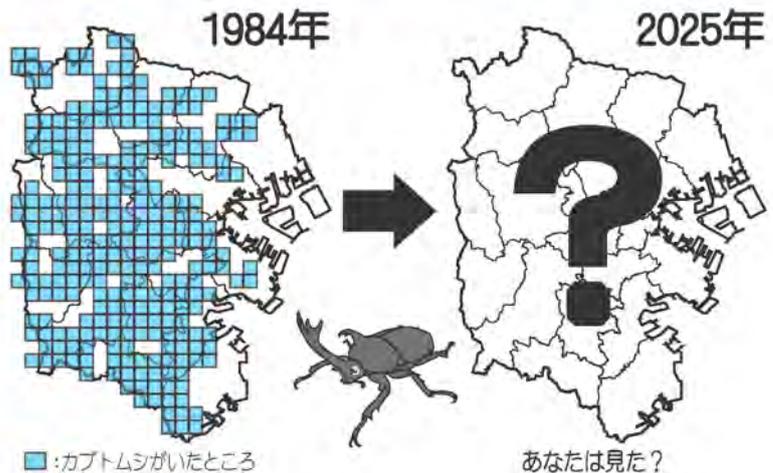
おもて面の生き物について、みなさんが 見つけたら○をつけてね。飼われているものはのぞくよ。
この1年間 (2024年9月1日～2025年8月31日) に、
 家や学校の近く (およそ学区内) で すがたを見たり、鳴き声を聞いたり したものに○をつけて先生に提出してください。

秋：9～11月 冬：12～2月
 春：3～5月 夏：6～8月

ツバメの巣

今年使われた巣を見つけた時だけ教えてね。

◆調べるのは、あなた！
 右の地図は、約40年前にカブトムシがいたところです。調べたのはその時の小・中学生です。横浜市内の多くのところで、カブトムシが見つかりました。今はどうでしょうか？
調べるのは、あなたです！



- ◆注意してほしいこと
- ※生き物を探すときは勝手に他人の庭や危ないところに入らないようにしましょう。
 - ※生き物探しにむちゅうになって、けがをしないように気をつけましょう。

【担当の先生へ】 調査票を夏休み明けに回収し、集計せずに、学校メール便にてみどり環境局 環境科学研究所へお送りください。昨年度までの調査結果は、環境科学研究所WEBページでもご覧いただけます。

【問合せ先・発行元】 横浜市環境科学研究所 Tel: 045 (453) 2550 E-mail: mk-kanken@city.yokohama.lg.jp



資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その1)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの 巢	リス	カブトムシ	コウモリ	ススキ	アオスジア ゲハ	ヘビのなか ま	スズメ	ホタルの なかま	
鶴見	入船	5	1	16	10	5	8	10	12	13	8	14	6	
	上寺尾	5	1	24	9	1	13	6	9	15	8	19	3	
	上寺尾	5	2	24	17	9	13	10	14	21	13	24	5	
	上寺尾	5	3	20	14	9	19	7	16	18	10	19	7	
	上寺尾	5	4	21	9	3	8	8	14	11	7	20	2	
	岸谷	5	1	26	23	7	10	7	17	17	10	26	6	
	岸谷	5	2	27	22	4	11	7	17	20	7	25	4	
	駒岡	5	3	33	27	21	25	16	25	25	17	31	13	
	獅子ヶ谷	5	1	21	13	8	14	11	12	16	5	18	1	
	獅子ヶ谷	5	2	25	12	5	12	7	12	20	6	23	5	
	獅子ヶ谷	5	3	23	12	6	16	5	16	11	4	22	3	
	獅子ヶ谷	5	4	26	19	5	17	8	19	19	10	25	7	
	寺尾	5	1	32	21	11	18	12	13	25	7	25	5	
	寺尾	5	2	28	15	1	13	10	15	18	6	27	4	
	寺尾	5	3	23	13	8	14	7	17	18	9	22	5	
	豊岡	5	1	27	12	5	7	6	8	15	3	27	3	
	豊岡	5	2	25	16	7	12	10	17	23	9	24	8	
	豊岡	5	3	29	17	12	14	13	20	25	12	27	8	
	豊岡	5	4	24	19	8	9	10	24	21	8	24	8	
	生麦	5	1	26	9	1	4	7	10	19	0	25	1	
	生麦	5	2	23	15	4	8	9	15	17	3	23	2	
	馬場	5	1	34	25	9	21	15	17	25	5	33	6	
	馬場	5	2	32	27	10	22	12	25	25	8	32	8	
	馬場	5	3	27	19	11	19	9	23	20	7	27	7	
	東台	5	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	0	
	東台	5	2	4	3	2	2	2	3	2	2	4	1	
	東台	5	3	8	7	2	5	1	6	8	2	8	3	
	神奈川	青木	5	1	28	23	21	9	7	14	21	5	25	2
		青木	5	2	28	23	25	13	9	17	25	6	26	7
		青木	5	3	27	23	21	15	12	18	24	9	26	6
青木		5	4	26	24	23	12	12	21	15	6	25	6	
青木		5	7	4	1	1	1	2	2	3	0	3	0	
青木		5	9	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
青木		5	10	1	1	1	0	1	0	1	0	1	0	
浦島		5	1	23	13	16	15	9	16	20	11	21	9	
浦島		5	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
大口台		5	1	28	11	4	12	5	7	22	4	27	3	
大口台		5	2	28	17	7	14	10	15	20	6	28	5	
神橋		5	1	29	19	16	16	9	18	19	14	25	6	
神橋		5	2	30	7	14	12	9	16	19	13	22	3	
神橋		5	3	27	11	10	10	11	19	14	15	21	4	
神大寺		5	1	32	22	14	22	13	22	22	9	29	7	
神大寺		5	2	33	18	13	24	14	19	28	8	30	6	
神大寺		5	3	31	13	15	22	10	21	21	9	28	4	
神大寺		5	4	33	16	14	21	10	22	21	15	33	7	
神大寺		5	?	1	1	0	1	1	1	1	0	1	0	
白幡		5	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	
白幡		5	2	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	
中丸		5	1	29	18	17	19	10	18	21	8	26	6	
中丸		5	2	24	20	16	15	20	18	18	7	23	3	
西寺尾第二		5	1	27	19	8	26	11	16	25	24	26	11	
西寺尾第二		5	2	27	19	8	19	4	18	20	9	26	3	
西寺尾第二		5	3	22	15	8	12	7	14	16	7	22	4	
西寺尾第二		5	4	27	20	9	18	13	15	20	13	25	4	
二谷		5	1	1	1	1	0	0	1	1	0	1	0	
三ツ沢		5	1	12	10	7	5	3	8	8	6	10	9	
三ツ沢		5	2	2	2	1	1	2	2	1	0	2	2	
三ツ沢	5	3	24	21	22	15	10	19	20	13	23	17		
三ツ沢	5	4	14	13	10	11	4	10	11	8	13	11		
三ツ沢	5	5	22	20	17	10	6	7	16	9	19	16		
南神大寺	5	1	17	8	4	7	5	11	15	1	17	2		
南神大寺	5	2	16	9	9	7	3	12	12	3	15	2		
西	東	5	1	12	2	6	3	1	6	6	3	12	1	
	東	5	2	16	7	12	9	6	9	13	6	16	5	
	戸部	5	1	28	19	24	10	8	22	22	4	27	10	
	戸部	5	2	30	16	29	13	7	22	27	6	29	8	
	平沼	5	1	25	8	7	6	3	15	16	0	25	1	
	平沼	5	2	27	12	7	8	6	12	15	4	25	1	
	平沼	5	3	26	16	12	5	8	14	15	4	21	5	
平沼	5	4	27	16	18	12	7	22	21	6	26	7		
中	大鳥	5	1	25	16	12	16	12	16	18	9	21	8	
	大鳥	5	2	25	18	12	16	9	20	20	12	23	6	
	大鳥	5	3	24	20	14	13	8	18	22	9	23	10	
	北方	5	1	29	20	18	21	14	22	26	11	28	10	
	北方	5	2	22	19	13	18	9	18	19	9	21	8	
	北方	5	3	22	13	17	15	9	17	20	10	22	6	
	元街	5	1	21	12	17	15	8	14	17	8	20	5	
	元街	5	2	23	13	22	11	7	12	19	12	22	3	
	元街	5	3	26	15	21	15	10	20	24	12	25	5	
山元	5	1	20	16	12	12	5	8	16	7	19	2		
南	石川	5	1	23	21	21	16	12	18	23	15	21	9	
	石川	5	2	19	14	14	12	7	12	14	9	17	7	
	井土ヶ谷	5	1	30	21	20	19	11	20	24	15	26	11	
	井土ヶ谷	5	2	32	19	25	20	7	24	22	9	27	11	
	井土ヶ谷	5	3	29	14	22	10	5	13	15	6	27	3	
	太田	5	1	24	4	19	5	1	7	6	3	23	1	
太田	5	2	24	5	20	1	5	10	13	10	18	3		

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その 2)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの 巢	リス	カブトムシ	コウモリ	ススキ	アオスジア ゲハ	ヘビのなか ま	スズメ	ホタルの なかま
南	永田	5	2	8	7	7	5	3	7	8	5	8	4
	永田	5	3	1	1	0	1	0	1	1	1	1	0
	藤の木	5	1	10	4	7	3	4	4	8	2	9	4
	藤の木	5	2	10	2	8	5	1	5	6	3	10	0
	別所	5	1	32	20	26	21	9	25	24	15	30	12
	別所	5	2	29	17	21	14	6	19	20	10	23	12
	別所	5	3	32	18	28	15	8	19	22	14	27	11
	蒔田	5	1	20	13	20	15	4	12	19	5	19	5
	蒔田	5	2	28	20	27	16	7	14	20	7	27	6
	南	5	1	32	28	19	19	12	19	27	14	30	10
	南	5	2	33	28	27	19	8	23	25	13	31	4
	南	5	6	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0
	南太田	5	1	23	12	10	12	8	10	15	9	22	7
	南太田	5	2	23	5	13	10	10	7	15	10	20	2
	南太田	5	3	24	17	17	16	13	15	20	9	22	5
	南太田	5	5	2	0	1	1	1	1	1	1	1	0
	南太田	5	9	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0
	六つ川西	5	1	15	9	15	8	7	11	8	7	15	6
	六つ川西	5	2	24	15	22	19	6	17	16	9	22	6
	港南	港南台第一	5	2	4	3	4	1	2	3	4	1	4
港南台第二		5	3	3	2	3	1	2	3	2	1	3	1
港南台第三		5	1	3	3	3	3	2	3	3	2	3	2
港南台第三		5	2	26	21	24	16	13	20	23	9	23	11
下永谷		5	1	29	21	28	15	9	22	22	7	25	8
下永谷		5	2	27	21	24	16	7	20	25	5	24	7
下永谷		5	3	27	20	24	17	7	19	15	4	24	8
下永谷		5	4	29	15	26	16	9	21	22	5	27	11
相武山		5	1	24	15	16	13	10	15	20	10	23	7
相武山		5	2	25	16	21	18	11	18	21	8	25	10
相武山		5	3	27	19	23	13	10	22	20	7	24	10
野庭すずかけ		5	1	27	18	26	11	15	10	16	11	23	11
日野南		3	2	2	2	2	2	2	1	2	1	2	1
南台		5	2	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1
南台		5	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
南台		5	4	6	3	3	2	0	1	3	0	6	1
吉原		5	1	25	16	21	14	11	18	16	10	24	4
吉原		5	2	25	16	22	13	10	20	21	14	24	11
吉原		5	3	27	14	21	9	9	11	16	3	22	4
保土ヶ谷		新井	5	1	29	7	5	9	8	10	10	6	19
	桜台	5	1	30	15	23	20	9	16	25	12	26	11
	桜台	5	2	25	14	21	19	8	17	18	10	23	12
	桜台	5	3	26	15	19	18	6	20	22	15	25	10
	藤塚	5	1	15	15	12	6	8	6	12	6	14	3
	藤塚	5	2	17	16	4	7	3	5	4	1	16	3
	富士見台	5	1	24	10	22	14	9	16	15	13	22	9
	富士見台	5	2	22	19	15	15	13	12	16	14	21	11
	富士見台	5	3	27	18	23	11	11	16	19	8	27	7
	仏向	5	1	28	9	24	17	10	22	15	7	26	8
	仏向	5	2	26	16	22	19	8	19	17	9	23	5
	仏向	5	3	30	15	19	17	12	16	16	13	26	13
	星川	5	1	29	23	27	21	14	25	25	18	27	13
	星川	5	2	29	25	25	16	14	22	23	21	28	13
	旭	今宿	5	1	5	4	3	5	2	5	3	1	5
今宿		5	2	8	6	1	4	3	6	5	3	8	4
今宿		5	3	7	5	1	3	6	4	6	5	6	1
川井		5	1	25	16	8	19	11	13	14	10	20	13
川井		5	2	27	20	11	19	8	17	19	11	23	17
四季の森		5	1	14	11	6	6	6	6	9	9	11	2
善部		5	1	34	30	19	23	10	22	23	14	30	16
善部		5	2	32	27	14	20	14	20	15	7	28	10
都岡		5	1	23	16	9	18	7	11	13	11	22	6
都岡		5	2	20	14	3	11	8	15	14	8	19	7
都岡		5	3	25	19	10	17	10	18	15	11	24	8
東希望が丘		5	2	1	1	0	0	1	1	0	0	1	0
本宿		5	1	27	17	20	20	12	19	16	16	25	11
本宿		5	2	31	26	23	24	15	20	15	12	30	10
本宿		5	3	30	20	19	15	11	21	16	6	24	9
南本宿		5	1	30	28	26	22	9	23	17	12	29	12
南本宿		5	2	30	23	27	19	14	16	18	8	28	14
左近山		5	1	27	19	26	22	7	18	20	12	24	10
左近山		5	2	29	19	25	16	13	19	15	11	24	5
左近山		5	3	30	21	22	17	7	11	15	9	27	4
磯子	山玉台	5	1	2	1	1	0	0	0	2	0	2	1
	山玉台	5	2	3	0	3	0	0	2	2	0	2	1
	汐見台	5	1	30	23	26	24	13	29	25	17	28	19
	汐見台	5	2	26	16	25	14	10	21	18	15	24	14
	汐見台	5	3	28	21	26	22	16	26	25	16	27	19
	汐見台	5	4	28	22	27	15	12	26	17	15	26	14
	滝頭	5	1	26	16	17	11	6	15	19	8	23	6
	滝頭	5	2	17	11	15	6	6	11	15	7	16	4
	滝頭	5	3	26	14	17	13	4	14	18	9	23	7
	根岸	5	1	31	17	14	16	7	16	21	11	27	10
	根岸	5	2	32	22	20	18	14	19	20	11	29	10
	根岸	5	3	29	17	18	14	9	15	23	9	25	8
	根岸	5	?	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その3)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの 巢	リス	カブトムシ	コウモリ	ススキ	アオスジア ゲハ	ヘビのなか ま	スズメ	ホテルの なかま	
磯子	浜	5	1	32	24	25	20	7	24	25	9	28	12	
	浜	5	2	30	21	21	18	10	25	24	14	26	12	
	浜	5	3	28	15	23	15	4	17	23	10	27	13	
	屏風浦	5	1	18	17	12	12	5	9	11	4	16	5	
	屏風浦	5	2	19	15	14	9	4	13	14	8	17	7	
	屏風浦	5	3	13	10	11	5	6	9	13	6	11	4	
	屏風浦	5	4	18	6	11	7	6	5	11	2	15	2	
	森東	5	1	20	15	7	8	6	6	10	4	18	3	
	森東	5	2	20	16	11	5	4	9	12	5	19	4	
	洋光台第四	5	1	20	18	19	9	4	15	12	7	19	8	
洋光台第四	5	2	24	24	24	14	9	21	17	9	24	4		
金沢	金利谷	5	1	26	21	24	14	9	19	18	8	26	14	
	金利谷	5	2	13	10	10	8	6	10	9	8	11	7	
	小田	5	1	27	25	22	12	5	22	20	12	26	9	
	小田	5	2	25	23	24	14	11	20	22	12	25	10	
	小田	5	3	27	25	24	17	7	17	20	13	27	8	
	瀬ヶ崎	5	1	22	15	14	12	7	11	15	5	21	2	
	瀬ヶ崎	5	2	21	19	15	17	7	17	17	5	21	6	
	大道	5	1	9	8	6	8	3	6	5	4	8	3	
	並木第一	5	1	26	18	25	12	6	20	22	7	26	4	
	並木第一	5	2	27	17	25	12	7	20	20	7	25	7	
	並木第四	5	1	19	13	16	9	7	15	14	5	16	2	
	並木第四	5	2	16	14	16	10	8	12	10	6	16	7	
	並木中央	5	1	17	12	14	8	5	7	13	4	16	3	
	並木中央	5	2	20	12	17	11	8	11	20	8	20	4	
	西金沢学園	5	1	25	20	23	19	13	20	19	12	24	16	
	西金沢学園	5	2	24	13	22	16	10	15	22	10	22	12	
	西金沢学園	5	3	20	10	17	13	7	15	17	10	19	6	
	港北	大曽根	5	1	25	21	13	14	12	19	22	7	25	6
		大曽根	5	2	28	23	9	14	11	19	15	5	26	5
大曽根		5	3	26	19	11	13	9	16	16	10	25	5	
大曽根		5	4	22	16	8	8	5	15	17	7	21	3	
大曽根		5	5	18	12	5	9	6	11	11	2	18	3	
大綱		5	1	28	22	10	11	14	19	16	7	28	5	
大綱		5	2	28	24	8	15	14	25	23	9	25	8	
大綱		5	3	27	21	10	12	16	15	19	7	25	6	
大綱		5	4	29	22	7	12	13	16	21	6	26	5	
大綱		5	?	2	2	2	2	1	2	2	1	2	2	
菊名		5	1	26	18	16	16	11	17	17	12	23	3	
菊名		5	2	25	18	22	15	14	18	16	8	25	9	
菊名		5	3	26	16	21	18	17	16	18	11	24	9	
菊名		5	4	22	17	21	11	18	15	17	7	22	2	
菊名		5	5	23	16	20	17	7	17	15	7	20	8	
菊名		5	?	3	2	2	2	1	2	2	2	3	1	
港北		5	1	28	17	18	17	7	27	23	19	28	13	
港北		5	2	27	5	9	8	2	17	12	13	26	5	
港北		5	3	27	8	10	9	3	13	16	9	23	2	
港北		5	4	30	12	7	12	7	23	17	10	28	2	
小机		5	1	20	20	4	18	7	14	13	8	19	5	
小机		5	2	27	25	9	26	10	17	23	17	26	6	
小机		5	3	25	25	6	24	6	19	18	9	23	6	
小机		5	?	2	2	1	2	1	2	2	2	2	2	
駒林		6	1	26	20	5	12	10	15	11	8	22	4	
篠原		5	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	
篠原		5	2	2	2	1	2	1	2	2	1	2	0	
篠原		5	3	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	
篠原		5	?	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	
篠原西		5	1	27	19	21	18	8	20	22	9	21	15	
篠原西		5	2	28	24	21	21	13	22	23	19	27	18	
篠原西		5	3	25	16	17	18	10	20	20	16	21	8	
下田		5	1	28	18	9	17	11	18	21	14	23	12	
下田		5	2	28	22	6	15	9	22	21	11	26	5	
下田		5	3	19	13	3	9	9	15	16	7	19	3	
下田		5	4	28	22	3	21	12	15	22	10	26	5	
下田		5	5	4	1	0	2	1	0	1	0	2	0	
新吉田第二		5	1	33	20	7	22	18	26	30	10	32	8	
新吉田第二		5	2	32	20	8	23	13	25	26	11	32	12	
新吉田第二		5	3	31	23	11	22	18	24	24	15	31	13	
新吉田第二		5	8	1	0	0	1	0	1	1	1	1	0	
高田東		5	1	27	8	5	9	14	17	16	9	27	4	
高田東		5	2	30	17	2	15	10	19	20	8	30	5	
綱島東	5	1	30	22	5	18	14	24	24	7	27	6		
綱島東	5	2	25	14	3	11	11	16	14	2	25	1		
綱島東	5	3	32	25	4	15	22	27	22	7	30	9		
新羽	5	1	10	8	0	3	7	6	7	3	10	1		
新羽	5	2	4	3	0	4	3	3	3	3	4	0		
日吉台	5	1	22	17	4	11	7	13	14	3	17	4		
日吉台	5	2	28	22	6	16	6	16	17	5	24	4		
日吉台	5	3	27	23	2	15	7	14	21	7	25	3		
日吉南	5	1	28	21	6	15	10	20	21	4	26	2		
日吉南	5	2	26	21	2	12	11	17	22	4	25	4		
日吉南	5	3	22	14	3	10	1	13	15	4	22	0		
日吉南	5	4	26	22	8	19	12	22	24	7	22	12		
日吉南	5	?	2	0	0	2	0	1	1	0	2	0		
大豆戸	5	1	30	13	5	13	12	14	18	4	27	4		
大豆戸	5	2	29	15	11	18	18	19	21	7	27	9		
大豆戸	5	3	30	25	13	22	13	18	16	7	23	12		
大豆戸	5	?	3	1	1	1	2	2	2	1	2	0		

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その 4)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの 巢	リス	カブトムシ	コウモリ	ススキ	アオスジア ゲハ	ヘビのなか ま	スズメ	ホタルの なかま	
港北	箕輪	5	1	29	23	5	17	7	18	19	10	29	6	
	箕輪	5	3	27	13	4	10	8	15	16	8	20	9	
	箕輪	5	4	29	19	3	12	9	15	14	6	28	2	
	箕輪	5	5	29	25	4	23	15	19	21	8	28	7	
	箕輪	5	6	30	22	3	7	4	19	17	5	27	5	
	箕輪	5	?	2	1	1	1	1	2	2	0	1	2	
	師岡	5	1	27	17	3	11	6	9	14	7	22	3	
	師岡	5	2	4	4	2	3	1	4	4	4	4	2	
	師岡	5	3	8	8	3	5	3	6	7	3	8	0	
	師岡	5	5	10	10	3	7	4	6	6	7	10	4	
	師岡	5	6	8	8	2	6	3	6	8	4	7	4	
	矢上	5	1	24	18	1	14	9	15	16	6	23	6	
	矢上	5	2	17	13	4	3	8	12	14	6	17	2	
	矢上	5	3	21	15	3	12	9	18	13	9	21	6	
緑	いぶき野	5	1	24	18	4	13	11	19	13	3	22	10	
	いぶき野	5	2	22	18	4	18	9	17	14	9	20	10	
	いぶき野	5	3	23	19	5	13	16	13	17	11	19	13	
	いぶき野	5	4	25	18	6	18	12	20	18	9	24	12	
	竹山	5	1	23	19	6	16	8	14	14	13	21	4	
	十日市場	5	1	27	26	10	19	12	22	22	8	27	14	
	十日市場	5	2	22	21	4	11	8	16	14	3	21	7	
	十日市場	5	3	27	23	5	14	5	14	8	6	22	10	
	十日市場	5	6	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	長津田第二	5	1	26	17	9	18	12	21	16	15	21	12	
	長津田第二	5	2	29	26	6	22	11	21	15	14	25	14	
	長津田第二	5	3	28	23	9	20	15	25	18	15	25	9	
	新治	5	1	9	7	3	3	5	5	4	4	8	7	
	東本郷	5	1	22	19	5	16	7	18	17	8	21	8	
	東本郷	5	2	28	25	4	16	11	23	20	8	25	4	
	東本郷	5	3	24	21	3	15	12	14	12	5	21	6	
	東本郷	5	4	28	28	6	22	13	22	18	10	27	5	
	森の台	5	1	26	20	10	19	6	19	18	10	24	11	
	森の台	5	2	28	16	4	15	4	17	17	11	24	12	
	森の台	5	3	29	21	12	22	14	18	22	11	29	15	
	森の台	5	4	29	26	10	20	12	20	21	15	27	13	
	山下	5	1	23	14	5	16	12	19	15	11	20	8	
	山下	5	2	24	17	3	18	13	15	16	9	23	11	
	山下	5	3	28	19	2	16	12	16	15	12	27	10	
青葉	あざみ野第一	5	1	24	16	6	11	6	20	20	5	19	6	
	あざみ野第一	5	2	25	15	3	16	9	18	14	5	18	5	
	あざみ野第一	5	3	24	17	2	13	7	20	19	5	19	3	
	あざみ野第二	5	4	22	13	6	15	10	13	17	6	17	7	
	あざみ野第二	5	1	33	21	7	18	17	27	21	6	25	10	
	あざみ野第二	5	2	33	22	5	20	15	29	24	6	29	8	
	あざみ野第二	5	3	33	28	6	20	17	30	26	10	30	3	
	美しが丘東	5	1	20	9	3	13	8	14	16	5	17	3	
	美しが丘東	5	2	14	6	3	8	3	10	10	2	13	5	
	美しが丘東	5	3	8	4	1	6	3	5	4	1	7	1	
	桂	5	1	25	15	9	16	10	17	16	5	22	5	
	桂	5	2	26	14	3	18	13	19	17	5	22	5	
	鶴志田第一	5	1	16	13	2	8	7	13	6	6	12	8	
	鶴志田第一	5	2	17	9	5	10	7	15	6	5	15	6	
	鶴志田緑	5	1	24	23	3	14	17	19	16	13	21	18	
	鶴志田緑	5	2	24	23	0	18	5	14	17	9	21	15	
	鉄	5	1	31	25	5	14	18	19	17	17	25	9	
	黒須田	5	1	29	28	10	21	16	26	19	16	25	13	
	黒須田	5	2	27	26	5	19	15	25	25	8	25	14	
	黒須田	5	3	21	18	5	11	7	15	12	7	16	12	
	田奈	5	1	31	23	9	23	12	20	19	13	27	13	
	田奈	5	2	32	24	8	14	15	16	17	13	26	12	
	田奈	5	3	30	21	6	15	12	15	13	12	26	7	
	奈良の丘	5	1	22	9	1	9	7	15	16	8	22	10	
	奈良の丘	5	2	24	17	3	18	6	14	9	4	19	6	
	みたけ台	5	1	29	16	0	15	9	18	12	7	22	9	
	みたけ台	5	2	28	17	3	18	7	17	19	7	20	11	
	みたけ台	5	3	28	15	2	16	11	15	18	4	21	5	
	元石川	5	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	
	元石川	5	2	1	0	0	1	1	1	1	0	1	0	
	山内	5	1	23	12	8	17	12	18	15	7	22	4	
	山内	5	2	31	21	8	17	6	20	25	15	30	9	
	山内	5	3	21	13	7	18	9	16	13	10	18	5	
	山内	5	4	29	18	11	15	11	23	19	16	24	8	
	山内	5	?	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	
	谷本	5	1	12	8	1	12	5	8	8	4	12	5	
	谷本	5	2	5	3	2	5	2	5	4	2	4	4	
	谷本	5	3	5	4	1	5	1	5	5	1	4	3	
	都筑	牛久保	5	1	23	15	10	13	11	19	20	15	23	7
		牛久保	5	2	23	9	2	15	6	12	18	10	18	1
牛久保		5	3	18	8	2	8	4	10	14	7	15	4	
荏田		5	1	7	7	0	6	1	6	3	1	7	0	
荏田		5	2	6	3	1	2	2	3	5	3	6	1	
荏田南		5	1	30	15	9	14	11	20	27	14	28	7	
荏田南		5	2	26	19	13	19	13	22	23	17	25	13	
荏田南		5	3	24	16	12	18	12	16	17	12	20	13	
折本		5	1	26	16	5	20	9	17	20	10	23	9	
折本		5	2	22	13	6	14	9	11	15	8	18	2	
折本		5	3	29	22	3	20	9	14	25	12	21	8	

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その 5)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの 巣	リス	カブトムシ	コウモリ	ススキ	アオスジア ゲハ	ヘビのなか ま	スズメ	ホタルの なかま	
都筑	勝田	5	1	28	15	11	19	8	19	25	11	24	9	
	勝田	5	2	26	18	8	24	10	19	26	14	24	3	
	勝田	5	3	28	14	5	21	11	16	23	11	22	4	
	勝田	5	4	29	13	6	22	14	21	24	11	27	8	
	川和	5	1	27	22	9	17	10	25	17	14	26	16	
	川和	5	2	30	24	3	19	9	18	17	14	23	7	
	川和	5	3	30	21	6	19	5	14	17	12	22	11	
	すみれが丘	5	1	17	7	1	11	5	11	11	3	15	1	
	すみれが丘	5	2	19	13	4	12	9	16	16	9	13	4	
	茅ヶ崎	5	1	30	13	9	22	11	18	22	14	25	7	
	茅ヶ崎	5	2	27	15	11	24	5	24	23	17	24	3	
	茅ヶ崎	5	3	16	10	7	15	6	14	15	11	14	4	
	茅ヶ崎	5	4	26	15	9	23	9	19	23	17	21	10	
	茅ヶ崎	5	5	28	10	6	20	8	24	25	18	27	6	
	都田	5	1	19	13	1	13	8	11	10	7	16	2	
	都田	5	4	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	
	都田	5	5	2	2	1	2	2	1	1	1	2	2	
	都田西	5	2	1	1	0	0	1	1	1	0	1	0	
	都田西	5	3	5	4	1	4	3	5	5	3	4	1	
	都田西	5	4	5	3	0	3	2	3	4	1	3	1	
	中川西	5	1	24	17	3	20	13	19	20	14	24	9	
	中川西	5	2	30	10	3	19	5	15	22	12	22	6	
	中川西	5	3	30	20	7	19	15	24	23	12	24	14	
	東山田	5	1	22	14	4	14	9	14	11	5	13	5	
	東山田	5	2	23	13	7	18	12	20	17	6	19	14	
	東山田	5	3	13	10	2	3	5	9	6	3	11	1	
	山田	5	1	30	20	4	23	16	22	22	15	26	5	
	山田	5	2	23	12	3	18	5	17	16	10	20	6	
	山田	5	5	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	
	山田	5	7	2	1	0	2	0	2	1	1	2	0	
	山田	5	?	2	0	0	1	0	1	0	2	2	0	
	戸塚	秋葉	5	1	26	22	17	19	10	18	17	12	22	8
		秋葉	5	2	28	21	25	17	12	18	18	11	27	4
		秋葉	5	3	23	17	15	13	9	16	15	11	21	7
		秋葉	5	4	27	16	20	13	8	17	17	9	23	5
		秋葉	5	5	26	16	16	18	8	18	12	8	24	5
		柏尾	5	1	24	20	19	15	13	19	17	13	23	8
		柏尾	5	2	25	16	22	17	9	21	17	14	20	9
		柏尾	5	3	44	33	40	29	15	29	29	18	39	10
上矢部		5	1	26	18	16	10	7	12	15	5	22	4	
上矢部		5	2	3	3	3	2	2	3	3	2	3	1	
上矢部		5	3	29	22	28	18	15	18	17	20	27	10	
川上北		5	1	30	17	23	13	11	22	18	8	27	7	
川上北		5	2	26	15	16	14	10	19	16	8	22	6	
川上北		5	3	29	14	23	16	6	20	17	10	28	5	
境木		5	1	13	9	12	11	4	7	10	5	13	3	
境木		5	2	14	10	12	9	3	11	8	4	14	2	
境木		5	3	11	6	9	8	3	10	10	2	9	2	
境木		5	5	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	
品濃		5	1	31	30	26	21	10	30	22	21	30	10	
品濃		5	2	34	26	24	20	11	14	20	10	28	7	
品濃		5	3	34	30	28	26	17	27	19	14	33	14	
大正		5	1	30	22	18	20	12	18	19	6	29	5	
大正		5	2	26	16	17	14	8	18	16	7	24	4	
戸塚		5	1	4	4	3	2	0	4	3	3	4	0	
戸塚		5	2	2	2	2	1	0	1	1	1	2	0	
戸塚		5	3	26	26	19	14	8	18	15	15	24	9	
戸塚		5	4	11	10	8	8	4	9	7	5	11	2	
戸塚		5	5	3	3	0	2	1	3	2	0	3	2	
鳥が丘		5	1	18	11	17	12	11	13	13	8	16	9	
鳥が丘		5	2	13	10	12	8	4	8	11	5	10	3	
鳥が丘		5	3	12	8	12	8	3	11	9	4	10	4	
鳥が丘		5	?	1	0	0	1	0	1	1	1	1	0	
名瀬		5	1	3	3	1	1	1	1	1	1	2	1	
名瀬		5	2	7	6	5	4	4	4	5	2	6	3	
東品濃		5	1	19	13	14	8	3	17	15	4	17	5	
東品濃		5	2	23	18	13	11	2	19	19	7	23	4	
東品濃		5	3	23	17	18	17	5	19	22	10	23	12	
東戸塚		5	1	33	23	32	16	11	26	22	15	31	10	
東戸塚		5	2	29	25	29	16	9	21	21	12	26	11	
東戸塚		5	3	28	26	27	13	8	22	21	7	27	6	
東戸塚	5	4	34	25	29	16	15	25	18	9	29	7		
東戸塚	5	5	33	23	27	15	13	25	24	12	30	7		
東俣野	5	1	16	10	13	11	8	11	10	3	13	4		
東俣野	5	2	17	15	17	16	12	14	12	9	17	9		
東俣野	5	?	1	1	1	0	0	1	1	0	1	0		
横浜深谷台	5	1	11	8	9	5	7	9	9	4	11	5		
横浜深谷台	5	2	9	6	9	3	4	4	7	8	8	3		
栄	飯島	5	1	28	23	23	14	18	21	23	12	26	6	
	飯島	5	2	28	17	24	23	15	20	22	11	25	12	
	笠間	5	1	22	17	18	6	8	10	13	9	20	4	
	笠間	5	3	23	13	22	9	6	16	20	5	21	6	
	上郷	5	1	21	14	20	13	7	13	16	12	18	12	
	上郷	5	2	23	20	22	18	11	18	18	11	23	17	
	上郷	5	3	20	13	18	12	9	12	16	7	18	7	
	上郷	5	?	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	
小菅ヶ谷	5	1	12	11	12	7	8	7	9	5	11	4		

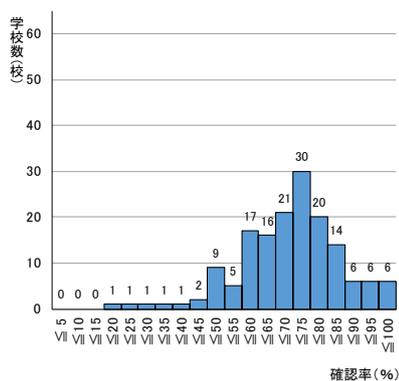
資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その6)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの 巢	リス	カブトムシ	コウモリ	ススキ	アオスジア ゲハ	ヘビのなか ま	スズメ	ホタルの なかま
米	桜井	5	1	25	20	19	14	14	18	18	7	24	11
	桜井	5	2	32	24	23	22	16	27	27	17	32	12
	千秀	5	1	17	13	17	12	8	15	12	8	15	6
	千秀	5	2	19	14	17	9	7	13	12	10	19	6
	西本郷	5	1	25	22	17	15	11	17	18	11	23	7
	西本郷	5	2	25	19	18	14	11	18	22	7	24	9
	西本郷	5	3	20	16	18	14	11	15	15	7	18	4
泉	飯田北いちよう	5	1	20	19	18	16	12	16	13	11	20	12
	飯田北いちよう	6	1	19	18	6	11	6	14	7	8	16	2
	いずみ野	5	1	26	21	16	20	14	19	16	14	25	10
	いずみ野	5	2	30	17	13	17	10	11	20	9	26	5
	伊勢山	5	1	26	21	22	20	5	21	16	11	24	9
	伊勢山	5	2	25	20	20	13	17	13	14	7	23	7
	岡津	5	1	24	15	18	15	8	15	17	10	23	5
	岡津	5	2	22	12	16	14	10	14	13	10	20	7
	岡津	5	3	22	16	20	15	17	19	17	13	21	8
	葛野	5	1	22	17	13	16	8	17	10	9	21	10
	葛野	5	2	20	15	12	14	11	13	12	5	16	8
	葛野	5	?	1	1	1	1	0	1	0	0	1	1
	新橋	5	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0
	新橋	5	2	6	5	6	4	3	6	5	5	6	2
	新橋	5	3	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0
	新橋	6	2	29	18	26	19	14	21	18	21	29	17
	中和田	5	1	26	18	21	21	12	17	17	6	26	7
	中和田	5	2	24	18	21	19	11	17	18	11	24	9
	中和田	5	3	27	23	24	18	12	19	16	9	26	7
	西が岡	5	1	21	16	20	11	7	8	19	6	17	2
	西が岡	5	2	22	14	14	14	2	13	15	3	18	1
	西が岡	5	3	6	3	5	5	3	3	4	4	5	3
	緑園学園	5	5	13	13	10	5	4	6	10	2	12	5
瀬谷	上瀬谷	5	1	23	16	4	18	6	13	15	11	18	6
	上瀬谷	5	2	21	15	3	20	7	9	12	6	17	3
	瀬谷	5	1	20	11	2	11	4	8	14	3	18	2
	瀬谷	5	2	23	18	10	18	9	15	17	9	22	8
	瀬谷	5	3	25	21	5	15	9	14	16	6	24	5
	瀬谷	5	4	22	15	5	13	7	14	12	1	22	4
	瀬谷さくら	5	1	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0
	瀬谷さくら	4	1	19	8	3	11	6	12	7	4	15	6
	瀬谷さくら	4	2	20	19	12	16	15	19	17	13	19	10
	瀬谷第二	5	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	大門	5	1	24	21	3	23	7	15	12	5	22	7
	大門	5	2	23	20	5	20	8	18	12	10	22	7
	大門	5	3	21	18	3	16	4	15	11	5	18	0
	原	5	1	18	13	9	8	4	9	9	4	16	2
	原	5	2	25	17	10	17	10	14	15	9	23	7
	原	5	3	21	13	11	13	7	10	12	10	20	5
	原	5	4	14	12	8	7	8	9	7	2	12	4
	原	5	5	23	21	9	12	10	15	11	5	20	5
	原	5	13	5	1	1	3	0	3	3	2	4	0
	二つ橋	5	1	31	16	8	24	8	15	17	3	24	7
	二つ橋	5	2	27	16	6	17	10	12	13	5	19	7
	三ツ境	5	1	28	17	14	18	10	20	20	9	23	8
	三ツ境	5	2	26	17	12	16	11	17	14	9	22	7
	三ツ境	5	3	25	19	9	18	5	16	15	8	23	4
	三ツ境	5	4	27	19	10	16	10	19	18	11	26	7
	南瀬谷	5	1	28	15	23	14	14	19	17	7	22	7
	南瀬谷	5	2	27	13	4	9	10	11	7	6	18	2
	南瀬谷	5	3	31	13	3	22	12	18	18	22	29	11
南瀬谷	5	13	2	1	2	2	1	0	1	1	2	1	
総計	170校			10398	7134	5267	6176	3879	6937	7218	3751	9420	2976

資料 13 学校別確認率の度数分布図

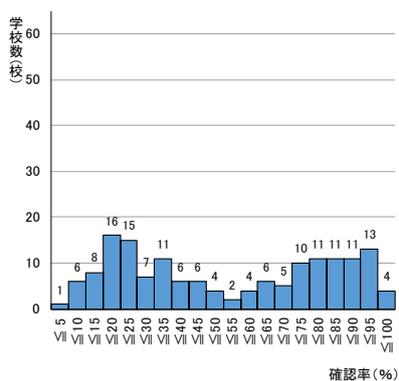
ツバメの巣

市全体の確認率69%



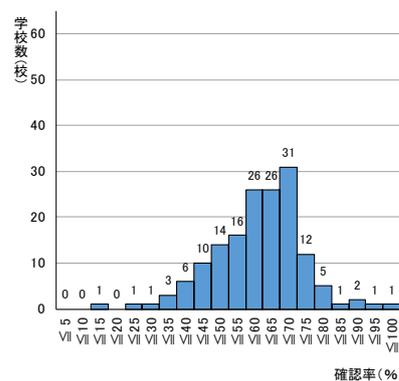
リス

市全体の確認率51%



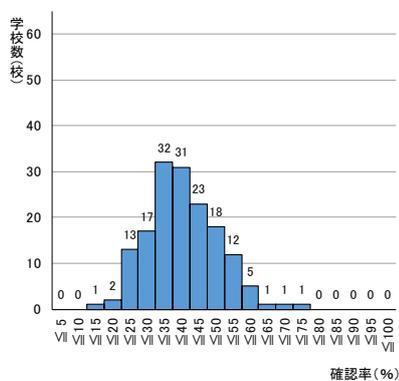
カブトムシ

市全体の確認率59%



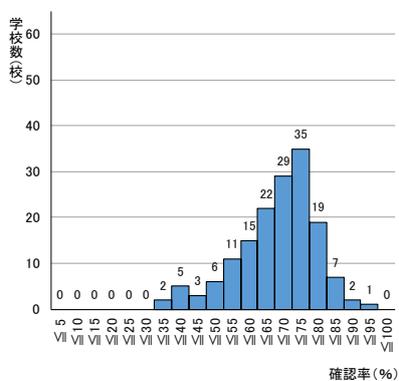
コウモリ

市全体の確認率37%



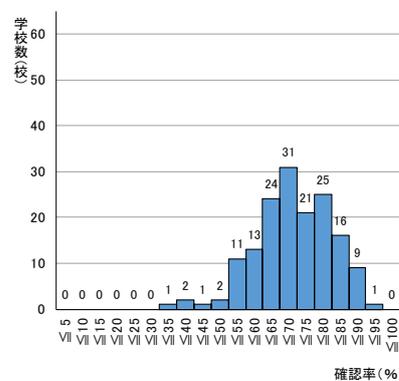
スキ

市全体の確認率67%



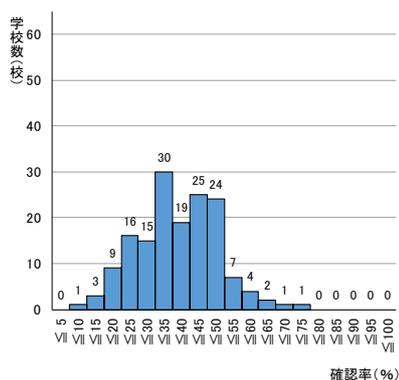
アオシジヤゲハ

市全体の確認率69%



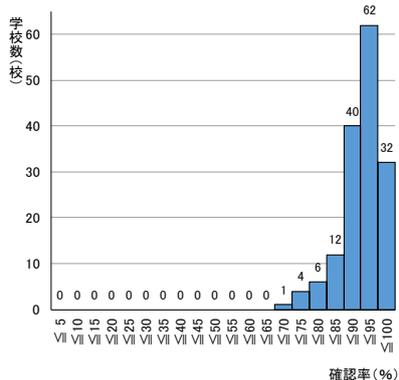
ヘビのなかま

市全体の確認率36%



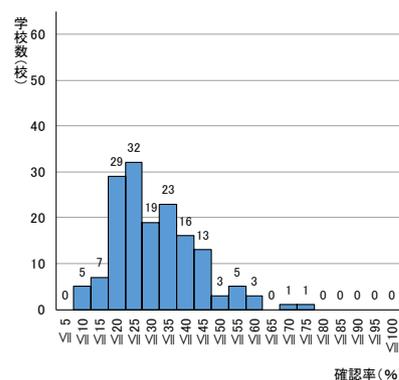
スズメ

市全体の確認率91%



ホタルのなかま

市全体の確認率29%



※参加児童数10人以上の157校を解析対象とした。

資料 14 これまでに調査対象とした生き物

分類	生き物の名前	1984年	1987-88年	1991年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
植物	カントウタンポポ	○	○	○												
	タンポポのなかま				90											
	つくし					63							**55			
	ふきのとう						33				**30			**32		
	レンゲソウ(ゲンゲ)							52								
	ススキ								72			**69				**67
	白いユリ														43	
	ヤマユリ			○												
ウキクサ	○															
ドングリのなる木	○															
哺乳類	モグラ		○	○												
	リス				35			**38			**42		41			**51
	コウモリ		○	○	46				46			**36				*37
	タヌキ		○	○		18				**20			**22			
	アライグマ					6				**8			**9			
鳥類	ハクビシン					8				**12			**12			
	ツバメの巣				77	78	77	**75	**77	76	**73	**67	**70	70	69	69
	白サギのなかま		○	○			23				**26					**32
	カモメのなかま						37							**34		
	ハクセキレイ						35							**33		
	カワセミ					22				**20			**21			
	ウグイス(の鳴き声)							81							**72	
	スズメ								94			**92				**91
ハッカチョウ										8			**11			
爬虫類	ヘビのなかま		○	○	37				37			**31				**36
	トカゲ		○	○												
	カメのなかま								44			**35				
両生類	オタマジャクシ	○														
	トウキョウダルマガエル(トノサマガエル)		○	○												
	アマガエル					42				42			**37			
昆虫類	ヒキガエル						38				**28			27		
	カブトムシ	○			72		**70		69		**68	**56		**62		**59
	クワガタ	○														
	ノコギリクワガタ		○	○		50		50		**52			**41		**44	
	バッタのなかま				84											
	ゼミ(の鳴き声)				97											
	ヒグラシ		○	○												
	クマゼミ(の鳴き声)					72										
	カマキリのなかま						80				**78			78		
	ハグロトンボ							38							39	
	ナナホシテントウ							81							**80	
	アオスジアゲハ								63			*64				**69
	ホタルのなかま	○	○	○						37		**27				**29
	ミンミンゼミ(の鳴き声)										96					
	ヤゴ	○														
ゲンゴロウ	○															
ミズカマキリ		○	○													
オニヤンマ		○	○													
スズメバチ(巣も含む)		○	○													
クツワムシ		○														
魚類	ヨシノボリ	○	○	○												
	ドジョウ	○	○	○												
	フナ	○	○	○												
	コイ	○														
	アブラハヤ(ハヤ)	○														
	モツゴ(クチボソ)	○														
その他の動物	メダカ	○														
	カワニナ	○	○	○												
	タニシ	○														
	アメリカザリガニ	○			44										**27	
	サワガニ	○	○	○			28				**22			**25		
ダンゴムシ							95									
カタツムリ							69								**62	

※2013年以降の数値は、市全体の確認率(%)

※前回調査時の確認率と比較し、統計的(Z検定)に有意な差があったもの(=確認率が増加あるいは減少したもの)に「*」、「**」を付した。

* : 危険率5%未満で有意な差があった。 ** : 危険率1%未満で有意な差があった。

